令和 2 年度)

1	を古来の恒市													
I. 季 7 「	8事業の概要							±□ 1/	-m		-i / II			
	事務事業名		53-1	家庭教育推進事業	ŧ			担当)		文化課		
					-	10		作成			小澤	拓也		
		行政分野		₹・福祉				2児童・	青少年					
	施策体系	総合計画上の施策名	8	家庭・地域におけ	†る青少年葬	教育の充	を実・支援							
		施策名(評価単位)	(36)	E涯学習・青少年健全育成・人権教育の推進										
2. 事系	8事業の目的		乳幼児 す。	・児童の保護者	童の保護者を対象に家庭教育の学習機会を設け、家庭での子どもの教育を充実しま									
3. 事》	8事業の実績													
	(1) 事業の実施内容	容(令和2年度)	0~3歳 級」の ※令和 〇市内	別児家庭教育学級を開催しました。 その未就園児をもつ保護者を対象に、子育てについて自らテーマをもって学習する「た の学習会を開催しました。 12年度は新型コロナウイルス感染症により木育教室のみ開催 15小学校、2中学校、1園の家庭教育学級への支援を行いました。 そ・園に家庭教育学級の事業委託として、それぞれ3万円を交付しました。								「たんぽぽ学		
												(単位:円)		
	(三) 予切予未关ル	区分		平成30年	平成30年度実績 令和元年度実績					書	今和	3年度見込		
	① 直接事業費			1 /3,004	393, 276				2年度実統 260	, 400	la J.H	401, 00		
	②人件費				2, 925, 000		373, 559 2, 925, 000		2, 250			2, 250, 00		
		<u>(1)+(2)</u>												
		1)+2			3, 318, 276	3, 298, 559			2, 510,			2, 651, 00		
	前年度比(%)	V—			0		99. 4%			. /%		105. 69		
		国・県支出金					0							
	財源内訳	市債			0		0			0				
	7777777	その他特定財源			10, 700		6, 900			200		2, 20		
		一般財源			3, 307, 576		3, 291, 659		2, 510, 200			2, 648, 80		
	④ 活動一単位当	たりコスト		4	46, 087. 2		46, 458. 6		71, 72	5. 7		37, 871. 4		
	前年度比(%)						100. 8%		154	. 4 %		<i>52. 8</i> %		
	⑤ コストに関す (R2年度実績、	る増減理由 , R3年度見込)		令和2年度は人件費の見直しによりコストが減少し、新型コロナウイルス感染症拡大防止の学習会が中止となったことから活動一単位当たりのコストが増加しました。令和3年度は例開催を見込んでいます。										
ſ		指標名		開催回数					1	単位:	□			
		指標説明								<u>I</u>	T III .			
	(3) 活動指標	日本のでうり		平成30年			元年度実績	令和2年度実績			今 和	3年度見込		
				十八八八		ገን ለከ ,		ገን ተሀ4	4 中 及 天 小	具 35	ጥ ጥ	7(
L		美棋 恒		72 71						აა				
		指標名		家庭教育学	家庭教育学級の学級生参加率					単位:				
		指標説明		家庭教育学	級学習会(た	んぽぽ	学級)参加者/	<u> </u>				<u></u> 指標見直し)		
		目標値の設定方針		各家庭教育	育学級生の 7	'割の参	∮加率を目指し	ょす。						
	(4) 成果指標			平成30年	F度実績	令和	元年度実績	令和2	2年度実統	責	令和	3年度見込		
		目標値			75		70			70		7(
		実績値			100		69. 5			2				
		達成度 (%)			133. 3%		99. 3%		2	2. 9%				
Ĺ		~~~~			1001070		001.070			• /•				
4. 妥≦	当性評価 (「No」	となった場合には	、その	理由を「5.評価	・課題」に	記載す	ること。)		評価			A		
	① 総合計画の体系の)中で類似・重複した	事務事業	はないか	Yes		1		No			-		
		-ビス)との競合はなが			Yes		1		No					
	③ 国や県の事業(サ	ナービス)との重複はた	なかった	か	Yes		1	No						
	④ 他自治体との比較 す必要がないか	交、市民ニーズを踏ま だ	えサービ	ズの水準を見直	Yes	1		No						
5. 評値	西・課題													
加者も	例年より少ない人数と	護者)に重点を置いた なりました。 今後の感染症の状況な					·ス感染症拡大防	止の観点フ	からほとん	ょどの≒	学習会が	中止となり、参		

6. 具体的な改善内容 改善時期 令和4年4月

市内各校・園に他校・他市の家庭教育学級の情報の提供。家庭での在宅取組を促進します。 乳幼児学級では感染症対策等を徹底し、学習会の開場や内容を変更することで安心して参加できる活動にします。

7. 事業の総合評価及び今後の方向性

曽貝 和人 所属長氏名

当事業は子育て世代からの評価も高く、今後も継続していく必要があります。 家庭教育学級の参加者数・参加率を上げるために、積極的な情報収集を行い、各学級への情報提供を行います。

今後の方向性 1. 継続 (1. 継続 2. 廃止 3. 完了 4. 統合)

務事業の概要		l I				担当課	J	づくり	文化課	
事務事業名		53-2	青少年健全育成	事業		作成者		<u>・・・・</u> 平野		
	行政分野	①健!	 ₹・福祉		施策分類	2児童・青少年		1 21	12	
■ 施策体系	総合計画上の施策名			ける青少年	<u> </u>	-70 <u>-</u> 17 7				
2021171	施策名(評価単位)									
	20 P P C T I I I I I I I I I I I I I I I I I I	(0.07)		1 1/2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	7 112,371,3 17,72					
務事業の目的		「大	、が変われば、-	子どもが変わ	っる」をスローガンに	して、青少年の何	建全な	育成を	図ります。	
務事業の実績		1								
(1) 事業の実施内	容(令和2年度)	とし ・7月0 年健 防止	、縮小・無観客及i)青少年非行・被害 全育成を考えるつ。 の観点から中止と	び発表者7名 <i>0</i> 『防止全国強調 どい」並びに『 しました。	コロナウイルス感染症拡充 D参加にて開催しました。 月間に合わせ、夏休みに 青少年育成「市民のつどし 『行防止活動、子ども会	向けて講演会及び「 い」の開催は、新型:	連合 F コロナ	TA研究 ウイルス	8大会&青少 感染症拡大	
(2) 事務事業実施	近にかかるコスト								(単位:円)	
	区分		平成30:	年度実績	令和元年度実績	令和2年度実統	責	令和3年度見込		
① 直接事業費				1, 240, 136	1, 218, 850	1, 300,	900			
② 人件費				6, 375, 000	6, 375, 000	6, 225,	000	6, 225, 0		
③ 合計コスト ①+②				7, 615, 136	7, 593, 850	7, 525,	900	7, 443,		
前年度比(%))				99. 7%	99	. 1%		98. 99	
	国・県支出金			0	0		0			
	市債			0	0		0			
財源内訳 その他特定財源 一般財源 一般財源 ④ 活動一単位当たりコスト 前年度比 (%) ⑤ コストに関する増減理由 (R2年度実績、R3年度見込)				0	0		0			
				7, 615, 136	7, 593, 850				7, 443, 000	
			1, 2	269, 189. 3	1, 265, 641. 7	1, 254, 316	3. 7	1	, 240, 500. 0	
					99. 7%	99. 1%				
			人づくり	団体推進室()見直し等により	、改氰	善を図り かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かん	ました。		
			青少年育成推進員会の開催回数					単位:	回数	
(0)	指標説明		青少年育月	成事業を進める上で核となる約		 織の活動状況				
(3) 活動指標				年度実績	令和元年度実績	● 令和2年度実績		令和:	3年度見込	
	実績値		6 6 6				6			
	指標名		マ ど ‡. 苔 त	講演会及バラ	市民のつどい出席者数	単位: 人	1	評価:	+	
					いで中心的な行事の出			и пш .	<u>'</u>	
指標説明 目標値の設定方針					るつどい100人、市民の		の参り	Ⅲを日指	します。	
						令和2年度実統			3年度見込	
(4) 成果指標				年度実績	今和元年度実績			12.11		
(4) 成果指標	日標値		平成30:	年度実績 500		7 和2 年及关系	500		500	
(4) 成果指標	目標値 実績値		平成30:	500	500	7412 千茂天和	500 0		50	
(4) 成果指標	実績値		平成30:	500 300	500 350		0		50	
(4) 成果指標			平成30:	500	500 350				500	
	実績値	、その		500 300 60. 0%	500 350 70. 0%		0		500 A	
当性評価 (「No」	実績値 達成度 (%)		理由を「5. 評値	500 300 60. 0%	500 350 70. 0%	0	0			
当性評価 (「No」 ① 総合計画の体系の	実績値 達成度 (%) となった場合には	事務事為	理由を「5. 評価	500 300 60.0% 西·課題」に	500 350 70. 0%	評価	0			
当性評価 (「No」 ① 総合計画の体系の ② 民間の事業 (サー	実績値 達成度 (%) となった場合には D中で類似・重複した事	事務事業	理由を「5.評値 はないか	500 300 60.0% G・課題」	500 350 70. 0%	評価 No	0		4A	

5. 評価·課題

青少年が有害環境にさらされたり、犯罪やトラブルに巻き込まれたりすることなく、家庭、学校、地域が一体となって、情報の交換・共有を図り、青少年の健やかな成長を地域全体で支える環境づくりを推進するとともに、犯罪の未然防止のため、少年補導センターや青少年を守る(育てる)会の支援など活動を行ってきました。市民団体や青少年の参加意識の高揚を図り、青少年参加型事業の定着化とともに、地域での青少年環境づくりへの貢献と、地域連携と情報の共有を図りました。 令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、「青少年健全育成を考えるつどい」及び「市民のつどい2020」は中止となりました。

6. 具体的な改善内容 改善時期 令和3年6月

青少年が地域社会人として必要な自立力、共生力、自己実現力を身につけ、困難を克服する力や他者の権利を尊重できる心が育まれるよ う環境づくりを支援します。また、地域ボランティア、市民団体等と連携を図り、地域の伝統文化・行事により、青少年が主体的に地域づ くりに参画できるよう、体験・経験を積む機会を充実していきます。

/. 事業の総合評価及び今後の方向性	か属長氏名	胃貝和人

家庭、学校、市民団体、地域、警察と連携を密にし、青少年が地域社会を支える人材として活躍できるよう、市民参加型の事業とし内容 を充実させ、より良い青少年を健全に育成する仕組みづくりと組織改革を行い、住みよい環境づくりを充実させていきます。

今後の方向性	1. 継続	(1. 継続	2. 廃止	3. 完了	4. 統合)	

令和 2 年度)

事務事業の概要											
事務事業名		53-3 勤労青	少年ホーム施設管理	事業		担当課作成者)	しづくり文化課 三島美奈子			
	行政分野	①健康・福祉	 此	施	策分類	2児童・青少年					
施策体系	総合計画上の施策名		ー 地域における青少年								
	施策名(評価単位)		習・青少年健全育成								
		1	The state of the s								
事務事業の目的		勤労青少年は	トームを運営管理す	ることにより	り勤労青少	年の健全な育	成と福祉	L増進を図ります 			
事務事業の実績		ı									
(1) 事業の実施内	容(令和2年度)		本によるアマチュアん 以外で会議会場等と				用があり	りました。また、			
(2) 事務事業実施	もにかかるコスト							(単位:			
	区分		平成30年度実績	令和元年	度実績	令和2年度3	実績	令和3年度見			
① 直接事業費			1, 868, 193	1	, 641, 703	2, 8	77, 569				
② 人件費			150, 000		150, 000	1.	50, 000				
③ 合計コスト	1)+(2)		2, 018, 193		791, 703		27, 569				
前年度比(%			2,013,100	,	88. 8%		69. 0%	U			
前十尺比(90			0		00.0/0		50. 0/0 ∩				
	国・県支出金				U		U				
財源内訳	市債		0		0		0				
7.7.00.1.7.00	その他特定財源		608, 310		569, 160		09, 900				
	一般財源		1, 409, 883	1,	, 222, 543	2, 7	17, 669				
④ 活動一単位当	たりコスト		2, 557. 9		2, 853. 0	8, (650. 2	#DI			
前年度比(%)				111. 5%	3	03. 2%				
⑤ コストに関す											
	、R3年度見込) 指標名	<u> </u>	美濃市勤労青少年ホ								
			<mark>単位:</mark> 回								
(2) 江手+比+西	指標説明										
(3) 活動指標			平成30年度実績	令和元年	度実績	令和2年度3	実績	令和3年度見			
	実績値				628		350				
	指標名		利用延べ人員			<mark>単位:</mark>		<mark>評価:</mark> 十			
	指標説明										
	目標値の設定方針	Ī	前年度実績の102%以	<u>↓上</u>							
(4) 成果指標			平成30年度実績	令和元年	度実績	令和2年度3	実績	令和3年度見			
	目標値		11, 687	10, 776							
	実績値		10, 565		8, 858		3, 798				
	達成度 (%)		90. 4%		82. 2%		42.0%				
	となった場合には の中で類似・重複した		・「5. 評価・課題」(か Yes	こ記載するこ	ر <u>ه ځ .</u> 1	評価 No		<u>A</u>			
	ービス) との競合はな		Yes			No					
	サービス) との重複は		Yes 1			No					
金 他自治体との比	較、市民ニーズを踏ま				1	No					
4 す必要がないか			100		'	110					
評価・課題											
期利用団体が継続的に ま大幅に減少しまし <i>た</i> 農市勤労青少年ホーク					者数は年々	r減少していま	∵す。特	に令和2年度の			
具体的な改善内容						改善改善時期					
							<u> </u>				
事業の総合評価及び	今後の方向性					所属長氏	名	曽貝和人			
今後の方向性	2. 廃止		(1	. 継続	2. 廃止	3. 完了		統合)			

令和 2 年度)

1. 事	. 事務事業の概要												
	事務事業名		53-4 人権教		———			担当課		人づくり	文化課		
	事務爭呆石		00年入作的	X月 6元1	在近 节 未			作成者		小澤	拓也		
			④教育・文				施策分類	1学校教育					
	施策体系	総合計画上の施策名		司和教育の推	•	. 15							
		施策名(評価単位)	(36) 生涯字	学習・青少年	¥健全育成	- 人権	教育の推進						
2. 事	務事業の目的						き、市民一人ひと・職場その他あら						
3. 事	務事業の実績												
	(1) 事業の実施内容		・地区公民 ・人権週間 ・人権啓発	の活動を実	、人権学習 関施しました 「わたしのメ	冒会を問 c。 √ッセ-	した。 開催しました。 ージ展Ⅰ、Ⅱ」	を開催しま	<i>∟t</i> =。				
	(2) 事務事業実施にかかるコスト (単位:円) 区分 平成30年度実績 令和元年度実績 令和2年度実績 令和3年度見込												
	区分 平成30年度実績 令和元年度実績 令和 2 年度実績 令和3年度見込 ① 直接事業費 566, 861 566, 796 432, 109 657, 000												
							·						
	② 人件費 ③ 合計コスト	(1)+(2)			825, 000 1 201 961		900, 000 1, 466, 796		300, 000		300, 000 957, 000		
	③ 合計コスト 前年度比 (%)	<u> </u>			1, 391, 861		1, 400, 790		732, 109		957, 000 130. 7%		
	削牛及比(90)	/ 国・県支出金			0		105. 4%				130. 7%		
		市債		<u> </u>	0		0				0		
	財源内訳	その他特定財源			0		0		0		0		
		一般財源			1, 391, 861		1, 466, 796		732, 109		957, 000		
				-	31, 976. 8		366, 699. 0		3, 027. 3		239, 250. 0		
	前年度比(%)						158. 1%		49. 9%		130. 7%		
	⑤コストに関する			令和2年度 ました。	は新型コロ	ナウイ	イルス感染症拡			-			
		指標名		人権に関す	る市民啓発	· ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	会の開催回数			単位:	回		
	(3) 活動指標	指標説明		市民に広く	(人権教育る	するために行う	市民啓発講	演会の開					
	(3) /白 到月日1示			平成30年	F度実績	令和	0元年度実績	令和2年度実績		令和	13年度見込		
		実績値			6		4		4	4			
		指標名		人権問題市	 「民啓発講》	寅会参	加人数	単位:					
		指標説明		人権問題市民啓発講演会参加人数									
		目標値の設定方針		240人以上	の参加を目	指しま	F す						
	(4) 成果指標			平成30年	F度実績	令和	口元年度実績	令和2年	度実績	令和	13年度見込		
		目標値			240		240		240		240		
		実績値			380		230		286				
		達成度 (%)			158. 3%		95. 8%		119. 2%				
4. 妥	当性評価 (「No」	となった場合には		を「5. 評価	 i・課題」に	記載で	<u> </u>	評値			A		
		の中で類似・重複した事			Yes		1	No					
	② 民間の事業(サー	ービス)との競合はなた	いったか		Yes		1	No					
		サービス)との重複はな		· • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	Yes		1	No					
	4 他目治体との比較 す必要がないか	較、市民ニーズを踏ま <i>え</i>	ミサーヒスの 2	水準を見直	Yes		1	No	,				
								<u> </u>					
5. 評(価・課題												
市民	──── 客発講演会などの実 侵害など人権問題か	E施により、市民に対 が複雑化しています。	ーー 対し広く人権 市民一人で	 崔教育を実 ♪とりの人ホ	ーー 徳し確実に をへの正し!	式果を い理解	上げてきましたと人権意識の記	ーー こ。しかしな 高揚を図る必	がら、イ か要があり	ンターにます。こ	ネット上での また、市民啓		

||発講演会の参加者の拡大を図る必要があります。

6. 具体的な改善内容 令和3年4月 改善時期

人権への正しい理解と人権意識の高揚を図るために、市民啓発講演会をより理解しやすく市民の要望に沿った内容とし、広報等により参加 者を拡大します。

7. 事業の総合評価及び今後の方向性

人権への正しい理解と人権意識の高揚は、人権教育を推進する上で重要な課題となります。さらに啓発・推進していくために、人権週間に 行うメッセージ展の開催、地区別講演会など、各種行事の充実をします。

所属長氏名

曽貝 和人

<mark> 今後の方向性 </mark> 1.継続 1.継続 (1. 継続 2.廃止 3.完了 4. 統合)

令和 2 年度)

						担当課	人づくし	リ 文化課(中央公民			
事務事業名		53-5 梅山大!	学活動事業	業		作成者	7. 7. 9	澤村 和茂			
	行政分野	4教育・文化	t		施策分類	2社会教育					
施策体系	総合計画上の施策名	50 生涯学	習振興と現	環境整備	1	1					
	施策名(評価単位)	(36) 生涯学	学習・青少年健全育成・人権教育の推進								
務事業の目的		高齢者が、生	生涯学習を	·通じてその ²	年齢にふさわしい社	土会的能力を高	高め、教養	を研鑚します。			
務事業の実績		IL									
		入学式 · 開詞			11 850 = =# 5mb A L. 15 J						
(1) 事業の実施内容	容(令和2年度)	クラブ活動こ	ごと、ある	いは地区ご	化祭、講演会などを とに独自の活動を身 、自主的な運営を行	€施。					
(2) 事務事業実施	にかかるコスト							(単位:			
(=) 4.03.4.00.00	区分	令和元年度実績	令和2年度	実績	令和3年度見						
① 直接事業費 205, 938 170, 280 162, 964											
② 人件費				825, 000	825, 000		825, 000	450			
	1+2			1, 030, 938	995, 280		987, 964	892			
前年度比(%)					96. 5%		99. 3%	9(
	国・県支出金			0	0		0				
84개를 다 들다	市債			0	0		0				
財源内訳	その他特定財源			0	0		0				
	一般財源			1, 030, 938	995, 280	987, 964 49, 398. 2		892, 34, 307 <i>69.</i>			
④ 活動一単位当力				35, 549. 6	34, 320. 0						
前年度比(%)					96. 5%	4					
⑤ コストに関する (R2年度実績、	る増減理由 R3年度見込)				- ウイルス感染症拡 のコストが増加しる		から中止	となった活動が			
	指標名	[中央研修会	等の活動回	 数			単位: 回			
(3) 活動指標	指標説明	Ţ.	中央研修会	会等の活動回	数						
(0) / 白 對 1日 信			平成30年	F度実績	令和元年度実績	令和2年度	実績	令和3年度見			
	実績値			29	29		20				
	指標名	ř	学生数			単位:	人	評価: +			
	指標説明			での学生数			· •	1			
	目標値の設定方針		前年度実統								
(4) 成果指標				F度実績	令和元年度実績	令和2年度	実績	令和3年度見			
	目標値			195	133						
	実績値			133	191	!	154				
	達成度 (%)			68. 2%	143. 6%						
当性評価 (「No」	となった場合には	 、その理由を	- 5. 評価	・課題」に	記載すること。)	評価		A			
① 総合計画の体系の)中で類似・重複した	事務事業はない	か	Yes	1	No					
	ビフントの笠合けた	4 4. 4.		V	1	No					
② 民間の事業(サー	- レヘノとの脱口はなん	いつにか		Yes	l l	No					
② 民間の事業(サー				Yes	1	No					
③ 国や県の事業(サ		なかったか	準を見直	Yes	1	No					
③ 国や県の事業(サ	ービス)との重複はフ	なかったか	準を見直		1 1						
③ 国や県の事業(サ ④ 他自治体との比較 す必要がないか	ービス)との重複はフ	なかったか	準を見直	Yes	1 1	No					
③ 国や県の事業(サ	ービス) との重複は7000000000000000000000000000000000000	なかったかえサービスの水	高齢化が近	Yes Yes		No No も若い世代の	人々は、	こうした集まり			
③ 国や県の事業(サ ④ 他自治体との比較 す必要がないか 価・課題 生、大学院生、助手	ービス) との重複は7000000000000000000000000000000000000	なかったかえサービスの水	高齢化が近	Yes Yes		No No も若い世代の		こうした集まり			
③ 国や県の事業(サ ④ 他自治体との比較 す必要がないか 価・課題 生、大学院生、助手 ることをためらう人	-ービス)との重複はな 、市民ニーズを踏まま で構成されているなが多く、新入生が行	なかったか えサービスの水 が、全体的に 等られないた。	高齢化が込め、全体で	Yes Yes 単んでいます として学生数	が減少傾向にあり	No No No も若い世代の ます。 改善時	期	令和3年4月			
③ 国や県の事業(サ ④ 他自治体との比較 す必要がないか 価・課題 生、大学院生、助手 ることをためらう人 体的な改善内容 歳代の方々を中心に	で構成されているが多く、新入生が行	なかったか えサービスの水 が、全体的に 等られないた。	高齢化が込め、全体で	Yes Yes 単んでいます として学生数	が減少傾向にあり	No No No も若い世代の ます。 改善時	おらに活り	令和3年4月			

(1. 継続

2. 廃止

3. 完了

4. 統合)

今後の方向性

1. 継続

令和 2 年度)

1 = 3	务事業の概要											
I. す 1	労争未の似安							担当課	1	人づくり文	ル押	
	事務事業名		53-6 生涯等	学習推進事績	務事業				-			
		/= TL /\		- /I.		1	+- 55 八 坐I	作成者		小澤 拓	i也	
	たケムズ	行政分野	④教育・文		四 1 女 赤 / / / /		施策分類	2社会教育				
	施策体系	総合計画上の施策名		生涯学習振興と環境整備								
		施策名(評価単位)	(36) 生涯	1 1 2 3 4 5 6 7 7 8 9 1 1 1 2 2 2 3 4 4 5 6 7 7 8 9 9 1 1 1 2 2 2 2 2 3 4 4 5 6 7 8 9 9 1 1 1 2 2 2 2 2 3 4 4 5 6 7 8 9 9 1 1 1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 3 4 4<								
2. 事	務事業の目的			芸·1スポーツ・1ボランティア」の実践に向け、市民のライフスタイルに合わせた、多様な 提供と学習環境の充実を図ります。								
3. 事	務事業の実績											
			・放課後子た。	後子ども教室を中有知小学校と大矢田小学校と藍見小学校の3校区の公民館で実施しまし								
	 (1) 事業の実施内容	容(令和2年度)	・土曜の教 ました。	教育活動推進事業として、子どもを対象にした木のワークショップを7地区で開催し 。								
					行えるよう	全市民	を対象に市民活	舌動災害補償倪	保険(いき	きいき保険) (こ加	
				た。 日センターなど生涯学習施設の適正な維持管理に努めました。 								
(2) 事務事業実施にかかるコスト											(単位:円)	
		区分		平成30年度実績 令和元			元年度実績	令和2年度	実績	令和3年	F度見込	
	① 直接事業費				9, 674, 030		15, 547, 655	17,	800, 889		8, 501, 000	
	② 人件費				3, 225, 000		3, 000, 000	2,	700, 000		2, 700, 000	
	③ 合計コスト	1)+2)		1:	2, 899, 030		18, 547, 655	20,	500, 889	1	1, 201, 000	
	前年度比(%)			12,000,000			143.8%		110. 5%		<i>54. 6%</i>	
		国・県支出金			715, 000		991, 000				0	
	┃ ┃ 財源内訳	市債			0		0		0		0	
	以	その他特定財源			0		104, 200		223, 630		231, 250	
		一般財源		1:	2, 184, 030		17, 452, 455	20,	277, 259	1	0, 969, 750	
	④ 活動一単位当	たりコスト		3	14, 610. 5		370, 953. 1	418	, 385. 5	2	80, 025. 0	
	前年度比(%)						117. 9%		112. 8%		<i>66. 9%</i>	
	⑤ コストに関す。 (R2年度実績、	る増減理由 、R3年度見込)		令和元年度は上牧生涯学習センターグラウンド整 学習施設の網戸及び換気扇改修や上牧グラウンド は修繕や工事の予定はないため、事業費が減少し 減少しているため、活動一単位当たりのコストが					事業費が均 3年度は子	曽加しました	。令和3年度	
		指標名		子ども教室				単位:	回			
	(0) T = 1 + 1 =	指標説明		子どもを対	対象にした抗	枚課後も	や土日等の活動	め回数				
	(3) 活動指標			平成30年	F度実績	令和	元年度実績	令和2年度	実績	令和3年	F度見込	
		実績値			41		50		49		40	
		指標名		子ども教室	室の参加人数	数		単位:	人	評価:	+	
		指標説明		放課後やよ	上日等の活動	動の参加	加人数	<u> </u>		<u> </u>		
		目標値の設定方針		1回あたり	20名の出席							
	(4) 成果指標			平成30年	F度実績	令和	元年度実績	令和2年度	実績	令和3年	F度見込	
		目標値			620		1, 150		1, 400		800	
		実績値			946		1317		784			
			152. 6%		114. 5%		56.0%					
4. 妥当	当性評価 (「No」	となった場合には	、その理由	を「5. 評価	i・課題」に	記載す	けること。)		<u> </u>	A		
	① 総合計画の体系の			Yes		1	No					
	② 民間の事業(サー			Yes		1	No					
	③ 国や県の事業(サ	ナービス)との重複はフ	なかったか		Yes		1	No				
	④ 他自治体との比較 す必要がないか	交、市民ニーズを踏ま <i>;</i>	えサービスの:	水準を見直	Yes		1	No				
C ==:	T 5日 日本											
5. 評 1	西•課題			_ , , , , , ,	044 = 5 = 1				— 10 * :			

令和2年度から放課後の子どもの居場所をつくる目的で、放課後子ども教室を3校区の公民館で開設しています。内容は概ね好評で、子どもたちが地域の人たちに見守られて活動することで繋がりができています。今後の課題として、スタッフとなる地域サポーターの確保や、他地区での開催を検討していく必要があります。 土曜の教育活動推進事業「木をテーマとしたワークショップ」を7地区で開催しました。今後はこの事業から、地域の新たな展開や活性化に繋がっていくことが期待できると考えます。課題として、事業の周知を更に図っていくことや、マンネリ化を防ぐ意味でも前年度からの内容に変化を加えるなどの工夫が必要です。

ワークショップ内容の見直しと、地域事業として展開していくきっかけとなるような活動にしていきます。 放課後子ども教室の地域サポーター確保と、子どもが安全安心に過ごせる居場所が 1 つでも多く提供できるよう、学校や地域と連携してい きます。

■ | |地域の中で子どもを見守っていく体制が確立されつつあります。

| 今後は十分なサポーターを確保し、児童に安心安全な居場所を提供していくことで、更に地域と連携していきます。

今後の方向性	1. 継続	(1.	継続	2. 廃止	3. 完了	4. 統合)

令和 2 年度)

1 車	務事業の概要										
1. 🖚 🤈	77 字末以似女							担当課		人づくり:	文化理
	事務事業名		53-7 図書館	馆運営事業				作成者	<u> </u>	三島美	
		行政分野	 ④教育・文	- ル			施策分類	2社会教育			<u> </u>
	施策体系	総合計画上の施策名		:ib 官事業の充実	<u> </u>		池泉乃泉				
		施策名(評価単位)				人権	数音の推進				
		池木 1 (1) 画十 区/	(00) = 1/1		1 促工 日 /%	八正	がらが にと				
2. 事	務事業の目的		図書資料・ す。	情報の収集	(、施設の充	実に。	より「知の拠点	[] として、7	市民の学	習機会の対	場に供しま
3. 事	務事業の実績										
	(1) 事業の実施内容		「おはなし もの読書活	,会(読み聞) 動を推進し 対学校へ出掛	かせ)」を いました。	開催し	こ沿った図書を 、子どもたち や館内で開催す	に本に親しむ	機会を抗		の多様化を
	(2) 事務事業実施	こにかかるコスト								(単位:円)	
		区分		平成30年	丰度実績	令和	元年度実績	令和2年度	実績	令和3	年度見込
	① 直接事業費			25, 635, 520			25, 541, 812	29,	677, 238	3	28, 126, 000
	② 人件費				1, 200, 000		1, 350, 000	1,	425, 000)	1, 425, 000
	③ 合計コスト	1+2		2	6, 835, 520		26, 891, 812	31,	102, 238	3	29, 551, 000
	前年度比(%)				0		100. 2%				95. 0%
		国・県支出金					0)	0
	┃ 財源内訳	市債			0		0	0)	0
	另外,不下了司人	その他特定財源			0		0)	0
		2	6, 835, 520		26, 891, 812	31,	102, 238		29, 551, 000		
	④ 活動一単位当		91, 902. 5		94, 357. 2	122	, 449. 8		103, 325. 2		
	前年度比(%)					102. 7%		<i>129. 8%</i>	<u> </u>	84. 4%	
	⑤コストに関する			コロナウイルス感染拡大防止の観点から閉館した期間があったため、活動一単位 たりのコストが増加しています。							
		指標名		開館日数				単位:	日		
	(3) 活動指標	指標説明		T +00.6		A 1=0 + +		1 4 7 - 0	5 5 5 5 5		
		rt /= /-		平成30年度実績 令和元年度				令和2年度		年度見込	
		実績値		292					254	·	286
		指標名		貸出冊数		単位:	₩	評価:	+		
		指標説明						THE PROPERTY OF THE PROPERTY O			
		目標値の設定方針		前年度実統	責の105%以.	Ŀ					
	(4) 成果指標			平成30年	F度実績	令和	元年度実績	令和2年度	医実績	令和3	年度見込
		目標値			71, 110		71, 470		76, 930)	80, 000
		実績値 達成度 (%)			68, 067		73, 264	ļ <u></u>	112, 128		
			95. 7%		102. 5%		145. 8%				
4		1 4. 1 10 4					L				
4. 安	当性評価 (「No」	となった場合には	、その埋由	を □5. 評価	・課題」に	記載	すること。)	評価	1	<u> </u>	H
	① 総合計画の体系の	中で類似・重複した	事務事業はな	いか	Yes		1	No			
	② 民間の事業(サー		Yes		1	No					
	0 1 1	ナービス)との重複は		1. <i>i</i>	Yes	1		No			
	④ 他自治体との比較 す必要がないか	交、市民ニーズを踏ま	スサービスの: 	小华を見追	Yes		1	No			
5 = ₩	面・課題										
<u>v. 高干1</u>	四										
	年が経過し老朽化し 冊数は新型コロナウ した。										より、増加

安心安全に施設を利用していただけるよう、計画的な整備をしていきます。 更に「おすすめ本」コーナー等の展示を工夫し、利用者の興味を促していきます。

7. 事業の総合評価及び今後の方向性

所属長氏名

曽貝和人

図書館の利用目的は貸出のほかに学習、親子で絵本を見る等、人それぞれです。利用者のニーズに合わせた蔵書の更新や関係機関との連携 を行い、利用しやすい環境の図書館にします。また、子どもに本と親しむ機会を提供していくとともに、学校図書館と連携しながら読書活 動を推進します。

今後の方向性 1. 継続 (1. 継続 2. 廃止 3. 完了 4. 統合)

令和 2 年度)

務事業の概要						
		<u> </u>			担当課人	づくり文化課(中央公民
事務事業名		53-8 成人式開係	崔事業		作成者	澤村 和茂
	第二十八日	○ 数		佐		一样们 和比
*************************************	行政分野	4教育・文化「2 ハロ鈴恵**	*の大中	施策分類	2社会教育	
施策体系	総合計画上の施策名			・「佐松本の世界		
	施策名(評価単位)	(36) 生涯学省	• 育少年健全育》	・人権教育の推進		
務事業の目的		成人式を開催し	/、社会生活での	自立と自覚を促します	Γ.	
75 = 44 o ch /s		IL				
務事業の実績		<u> </u>				
			宮で開催しました G成人宝行委員を	。 選出し、実行委員のú	と画立案により運営	∮しました 。
(1) 事業の実施内	谷(守和2年度)	新型コロナウイ	ルス感染が拡大 開催することがで	する中で開催が心配さ	れましたが、新成	太人199名中165名の出
		<u> </u>				/ 24 I.L.
(2) 事務事業実施	画にかかるコスト 	<u> </u>	_ !: 0.0 / / /	V A 2 - 1 1 - 1	1	(単位∶F
	区分	<u> </u>	P成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度実績	
① 直接事業費			334, 697	<u> </u>	-	
② 人件費			1, 950, 000	<u> </u>		
③ 合計コスト	1+2		2, 284, 697		-	
前年度比(%)				118. 3%	112.	. 7% 66.
	国・県支出金		(0		0
┃ ┃ ┃ ┃ 財源内訳	市債		(0		0
マルボドリー	その他特定財源		(0		0
	一般財源		2, 284, 697			
④ 活動一単位当	たりコスト		175, 745. 9	193, 127. 6	217, 602	
前年度比(%)				109. 9%	112.	. 7% <i>66.</i>
⑤ コストに関す (R2年度実績	る増減理由 、R3年度見込)	令和	D3年度は、業務	置の見直しにより人件	費が減少していま	す。
	指標名	成人	ず打ち合わせ合	に出席した実行委員の	正べ数	単位:
	指標説明			に出席した実行委員を		十世. 八
(3) 活動指標	1日1本ロルウコ		F成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度実績	令和3年度見込
			<u>F成30年及夫</u> 賴 1(14
				14		'7
	指標名		式出席者数		単位: 人	評価: 十
	指標説明	成人	人式に出席した新	成人の数		
	目標値の設定方針	新成	 人の数			
(4) 成果指標		্ৰ	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度実績	令和3年度見辺
	目標値		202	226		199
	実績値		168	181		165
	達成度 (%)				<u> </u>	100
	達成度 (%)		83. 29	80. 1%	82.	9%
当性評価 (「No」	となった場合には	、その理由を「			82. 評価	
						. 9%
① 総合計画の体系の	となった場合には	事務事業はないか	5. 評価·課題」		評価	. 9%
① 総合計画の体系の② 民間の事業(サー	となった場合には	事務事業はないか	5. 評価・課題」 Yes		評価 No	. 9%
 総合計画の体系の 民間の事業(サー 国や県の事業(サー 他自治体との比較 	となった場合には D中で類似・重複した。 - ビス)との競合はな	事務事業はないか かったか なかったか	5. 評価・課題」 Yes Yes Yes		評価 No No	. 9%
① 総合計画の体系の② 民間の事業(サー ③ 国や県の事業(サー ④ 他自治体との比較す必要がないか	となった場合には の中で類似・重複した。 ービス)との競合はなっ ナービス)との重複はな	事務事業はないか かったか なかったか	5. 評価・課題」 Yes Yes Yes		評価 No No No	. 9%
 総合計画の体系の 民間の事業(サー 国や県の事業(サー 他自治体との比較 	となった場合には の中で類似・重複した。 ービス)との競合はなっ ナービス)との重複はな	事務事業はないか かったか なかったか	5. 評価・課題」 Yes Yes Yes		評価 No No No	. 9%
 総合計画の体系の 民間の事業(サース) 国や県の事業(サース) 他自治体との比較す必要がないか 価・課題	となった場合には の中で類似・重複した。 ービス)との競合はなっ ナービス)との重複は で、市民ニーズを踏まっ	事務事業はないか かったか なかったか えサービスの水準を	5.評価・課題」YesYesYesYesYes		評価 No No No No No	. 9%
 総合計画の体系の 民間の事業(サース) 国や県の事業(サース) 他自治体との比較するのがないか 価・課題 の節目に相応しい事	となった場合には の中で類似・重複した。 ービス)との競合はなっ ナービス)との重複は で、市民ニーズを踏まっ	事務事業はないか かったか なかったか えサービスの水準を	5.評価・課題」YesYesYesYesYes	に記載すること。) 1 1 1 1	評価 No No No No	A A
 総合計画の体系の 民間の事業(サース) 国や県の事業(サース) 他自治体との比較す必要がないか 価・課題	となった場合には の中で類似・重複した。 ービス)との競合はなっ ナービス)との重複は で、市民ニーズを踏まっ	事務事業はないか かったか なかったか えサービスの水準を	5.評価・課題」YesYesYesYesYes	に記載すること。) 1 1 1 1	評価 No No No No No	. 9%
1 総合計画の体系の 2 民間の事業(サー 3 国や県の事業(サー 4 他自治体との比較するがないか 一 課題 の節目に相応しい事	となった場合にはの中で類似・重複した。	事務事業はないかいったかなかったかるサービスの水準を関点を洗い出し、	5. 評価・課題」 Yes Yes Yes *見直 Yes	に記載すること。) 1 1 1 1	評価 No No No No Vo No Vo No Vo Vo No Vo N	A A
1 総合計画の体系の 2 民間の事業(サー 3 国や県の事業(サー 4 他自治体との比較するがないか 一 課題 の節目に相応しい事	となった場合には の中で類似・重複した。 ービス)との競合はなった。 ナービス)との重複はなった。 で、市民ニーズを踏まった。 ご業となるよう、問題 な充し、新成人自らな	事務事業はないかいったかなかったかるサービスの水準を関点を洗い出し、	5. 評価・課題」 Yes Yes Yes *見直 Yes	に記載すること。) 1 1 1 1	評価 No No No No Vo No Vo No Vo Vo No Vo N	A A

(1. 継続

2. 廃止

3. 完了

4. 統合)

1. 継続

今後の方向性

令和 2 年度)

1. 事剤	务事業の概要									
	事務事業名		53-9 中央2	(足統渾骨)	常州車業		担	<mark>.当課</mark> 人	づくり文化詞	果(中央公民館)
	争伤争未石		55-9 中天2	2.戊阳连吕1	州功尹未		作	成者	澤村	和茂
		行政分野	④教育・文	化		施策分類	2社会	教育		
	施策体系	総合計画上の施策名	53 公民館	官事業の充実	Ę		·			
		施策名(評価単位)	(36) 生涯学	學習・青少年	F健全育成	人権教育の推進				
			1							
2. 事系	務事業の目的		生涯学習を	推進し、地		かを促進するために	中央公員	民館の運営	管理をしま 	す。
3. 事利	务事業の実績									
	(1) 事業の実施内?	容(令和2年度)	しているた 中央公民館 あり、この	め、中央公司の主催する 講座の成果 前に使用し 発表しまし	た民館の事務 生涯学習請 とを生涯学習 とないる団体 といる団体	名ですが、うち1名 別については2名で行 専座は19講座を計画 別まつりで発表しま は63団体があり、 りました。	テってい し13講座 した。	ます。 座が開催さ <i>;</i>	れ、延べ1,	910人の出席が
	(2) 事務事業実施	にかかるコスト								(単位:円)
		 区分		平成30年	F度実績	令和元年度実績	令	和2年度実統	責 令:	和3年度見込
	① 直接事業費				0, 545, 064	11, 760, 36		11, 723		12, 583, 000
	② 人件費			<u> </u>	3, 825, 000	3, 075, 00	_	2, 325		825, 000
	_	1)+2			4, 370, 064	14, 835, 36		14, 048,		13, 408, 000
	前年度比(%)	<u> </u>			., 676, 661	103. 2			1. 7%	95. 4%
	前十汉四(707	国・県支出金			0	100. 2	0		0	00.170
		市債			0		0		0	0
	財源内訳	その他特定財源			1, 709, 180	1, 742, 32	<u> </u>	1, 011	960	1, 680, 000
		一般財源			2, 660, 884	13, 093, 04		13, 036,		11, 728, 000
					98, 129. 0	872, 668. (1, 080, 62		838, 000. 0
	前年度比(%)			0.	00, 120. 0	97. 2		1, 000, 02-		77. 5%
				コロナウイ	ルス感染症	拡大防止の観点から				
	⑤ コストに関する (R2年度実績、	る増減理田 - R3年度見込)		たりのコス	トが増加し	ています。令和3年原 トが減少しています	度は例年:			
		指標名		生涯学習講	嘴座開催講 庭	E 数			単位:	講座
	(2) 洋新七冊	指標説明		生涯学習講	嘴座開催講 庭	E 数				
	(3) 活動指標			平成30年	F度実績	令和元年度実績	令	和2年度実績	責 令	和3年度見込
		実績値			16	-	7		13	16
آ		指標名		上 涯学羽慧	構座参加延く	ミル米ケ	単位:	人	評価:	+
		指標説明			<u>東座参加延り</u> 構座参加延く		平位.		атіш .	<u> </u>
		目標値の設定方針				<u>`ハ奴</u> 集定員延べ人数				
	(4) 成果指標	日标他 7 政			F度実績 F度実績	令和元年度実績	全	和2年度実統	唐 今:	和3年度見込
	(十) /炎太月 赤	 目標値		1 /2,00-	3,817	3, 3(, 500	1, 910
		実績値			2, 229	1, 80			, 910	1,010
		達成度 (%)			58. 4%	55. 4	_		6. 4%	
L		是规及 (70)			OO. 470		70		7. 4/0	
4. 妥≌	当性評価 (「No」	となった場合には	、その理由	を「5. 評価	・課題」に	記載すること。)		評価		A
	① 総合計画の体系の)中で類似・重複した	事務事業はなり	いか	Yes	1		No		
	② 民間の事業(サー	-ビス)との競合はな	かったか		Yes	1		No		
	③ 国や県の事業(サ	ナービス)との重複は	なかったか		Yes	1		No		
	④ 他自治体との比較 す必要がないか	校、市民ニーズを踏ま	えサービスのフ	水準を見直	Yes	1		No		
_ == ·	T -AB 8 T									
<mark>つ. 評化</mark>	西·課題									
ん。生 あった	30年以上経過し、建物涯学習講座の数や開催ため、講座募集定員延	した講座内容は近年ほ	とんど変わって	ていませんで	したが、令和	2年度は新型コロナウ	イルス感染	⋭拡大防止の₹	観点から中止	とした講座が

6. 具体的な改善内容 改善時期 令和3年4月

闖講座受講生、公民館利用者、講師依頼予定者、新講座の講師希望者など、各方面からの要望を反映させた講座を計画します。

7. 事業の総合評価及び今後の方向性

所属長氏名 曽貝 和人

公民館は市民の学習の場としてなくてはならない施設であり、より適切な管理運営をします。 生涯学習講座は初心者を対象としているにもかかわらず、くりかえし受講を希望する受講生が多くあることから、市民に定着している事業 となっています。自主的な生涯学習活動への入口として、さらに市民の要望に沿ったメニューを取り入れていきます。

今後の方向性	1. 継続	(1. 継続 2. 廃止	3. 完了	4. 統合)
	1 . 1/122/196	() · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	0. 76.3	サ. WLロ/

令和 2 年度)

1. 事	务事業の概要							
	事務事業名		53- -	5美術展事業			担当課人	、づくり文化課 (中央公民館)
	学 初学术名		10				作成者	澤村 和茂
		行政分野		・文化		施策分類	2社会教育	
	施策体系	総合計画上の施策名						
		施策名(評価単位)	(36) 生	E涯学習・青少 ^年	丰健全育成	・人権教育の推進		
2. 事	勝事業の目的		美術展	の開催により、 	水準の高い	文化を創造します。 		
3. 事	务事業の実績		1					
	(1) 事業の実施内容	容(令和2年度)	その中	(洋画、日本画、 から市展賞、市 ました。	、彫塑・工: ī長賞、教育	芸、書、写真、和紙ī ·長賞、優秀賞、奨励	画)161作品の出 カ賞、入選を選考	展がありました。 し、美術展最終日に表彰
	(2) 事務事業実施	にかかるコスト						(単位:円)
	(=) 1 33 1 5145 432	区分		平成30年	F度実績	令和元年度実績	令和2年度実行	
	① 直接事業費				308, 127	291, 961		330, 00
	② 人件費				1, 950, 000	2, 325, 000	2, 700	1, 575, 00
	③ 合計コスト	1)+2		:	2, 258, 127	2, 616, 961	3, 009	1, 905, 00
	前年度比(%)					115. 9%	11!	5. 0% <i>63. 3</i>
		国・県支出金			0	0		0
	┃ ┃ 財源内訳	市債			0	0		0
	がルボドリのへ	その他特定財源			0	0		0
		一般財源			2, 258, 127	2, 616, 961		
	④ 活動一単位当力			7!	52, 709. 0	872, 320. 3	1, 003, 10	
	前年度比(%)					115. 9%	11!	5. 0% 63. 3
	⑤ コストに関する (R2年度実績、	る増減理由 R3年度見込)		令和3年度	:業務量の	見直しにより人件費	が減少しています	す。
		指標名		美術展代表	· 者(審査員	〕打合せ会開催回数	女	単位: □
	(0) T = 1 + 1 + 1 = 1	指標説明		美術展代表	· 【者(審査員	〕打合せ会開催回数		
	(3) 活動指標			平成30年	F度実績	令和元年度実績	令和2年度実	績 令和3年度見込
		実績値			3	3		3
		指標名		出展数			単位:	評価: +
		指標説明		出展数			7K / / / /	1 III
		目標値の設定方針			責の100%以	Ł		
	(4) 成果指標				F度実績	令和元年度実績	令和2年度実行	績 令和3年度見込
		目標値			125	126		125 16
		実績値			126	114		161
		達成度 (%)			100. 8%	90. 5%	128	8. 8%
. –							I	
4. 安		となった場合には				記載すること。)	評価	A
	C	中で類似・重複した			Yes	1	No	
	-	- ビス)との競合はなが			Yes	1	No	
	<u> </u>	トービス)との重複はた			Yes	ı	No	
	④ 他自治体との比較 す必要がないか	で、市民ニーズを踏まえ	スサーヒ	スの水準を見直	Yes	1	No	
5. 評化	西・課題							
						数が増加傾向となっ 関数が当初の目標を ₋		、コロナウイルス感染症 リました。
6 = 4	+ 66 +> 76 * +> ph						76 ** 7+ #7	△ 550 <i>F</i> / □
0. 具1	本的な改善内容						改善時期	令和3年4月

ホームページや広報等で広く一般に公募案内をするとともに、昨年の出品者にも出展依頼を行います。 出品作品の申し込み方法の便宜を図るため、今年もFAXによる申し込みを可能とします。

7. 事業の総合評価及び今後の方向性

所属長氏名

曽貝 和人

令和2年度は出展数が増加したものの、全体としての出展数は減少傾向にあり、その中で他市町からの出展者が増加しています。美術展と しての展示会でなく、部門ごとの展示会等の方法も検討する必要があります。

今後の方向性

1. 継続

(1. 継続

2. 廃止

3. 完了 4.

4. 統合)

令和 2 年度)

1. 事》	务事業の概要								
			53- 146 5-7		مالد حلت حصر علم		担当課	人づくり) 文化課(中央公民館)
	事務事業名		11 地区	公民館施設	管理事業		作成者		澤村 和茂
		行政分野	4)教育 :	文化		施策分類	2社会教育	<u> </u>	
	施策体系	総合計画上の施策名		館事業の充	 実		1		
		施策名(評価単位)				人権教育の推進			
2. 事	務事業の目的		生涯学習	を推進し、地	也域社会活動	を促進するためには	也区公民館の運	営管理を	とします。
3. 事	务事業の実績								
	(1) 事業の実施内2	容(令和2年度)				知の5公民館の管理 負担し、これらが道			
	(2) 事務事業実施	にかかるコスト							(単位:円)
		区分		平成304	年度実績	令和元年度実績	令和2年度	実績	令和3年度見込
	① 直接事業費				6, 150, 244	15, 037, 760	8, 4	24, 756	6, 656, 000
	② 人件費				1, 950, 000	2, 325, 000	2, 3	25, 000	450, 000
	③ 合計コスト	1+2			8, 100, 244	17, 362, 760	10, 7	49, 756	7, 106, 000
	前年度比(%)					214. 3%	6	<i>61. 9%</i>	<i>66. 1%</i>
		国・県支出金			0	()	0	0
	財源内訳	市債			0	()	0	
	別がわり	その他特定財源			282, 450	296, 700	2	29, 360	276, 000
		一般財源			7, 817, 794	17, 066, 060	10, 5	20, 396	6, 830, 000
	④ 活動一単位当力			1, 6	20, 048. 8	3, 472, 552. 0			1, 421, 200. 0
	前年度比(%)					214. 3%		<i>61. 9%</i>	
	⑤ コストに関する (R2年度実績、	る増減理由 R3年度見込)		年度はエス		i改修・トイレ改修: こどの修繕のみのた。 - 。			
		指標名		使用料をク	公民館予算へ	、納付している地区:	公民館数		単位: 館
	(3) 活動指標	指標説明		使用料をク	公民館予算~	納付している地区	公民館数		
				平成304	年度実績	令和元年度実績	令和2年度	実績	令和3年度見込
		実績値			5	Ę	5	5	5
		指標名		地区公民館	宮の自主事業	·····································	単位:	業	評価: +
		指標説明		地区公民館	館の自主事第	 美数	<u> </u>		<u> </u>
		目標値の設定方針		前年度の1	00%以上				
	(4) 成果指標			平成304	年度実績	令和元年度実績	令和2年度	実績	令和3年度見込
		目標値			120	116	6	115	126
		実績値			116	115	5	126	
		達成度 (%)			96. 7%	99. 1%	6 1	09.6%	
4. 妥ś 	当性評価 (「No」	となった場合には	、その理由	日を □5. 評価	・課題」に	記載すること。)	評価	1	<u>A</u>
	① 総合計画の体系の	中で類似・重複した	事務事業はな	よいか	Yes	1	No		
	② 民間の事業(サー	-ビス)との競合はなが	かったか		Yes	1	No		
	③ 国や県の事業(サ	ービス)との重複はな	なかったか		Yes	1	No		
	④ 他自治体との比較 す必要がないか	で、市民ニーズを踏まえ	えサービスの	の水準を見直	Yes	1	No		
5 表示 / 6	西·課題								
<u>v. 計1</u>	四 1不凡								
のと、	美濃市には地区公 地域ふれあいセン 団体活動など、地域	ターを併設している	るものがあ	り、そのど	ちらも、地均				

6. 具体的な改善内容 令和3年4月

自治会活動、各種団体活動、生涯学習活動などに積極的に取り組み、地域の身近な活動拠点となるよう機能の充実と利用を促進していきま す。

7. 事業の総合評価及び今後の方向性	所属長氏名	曽貝 禾	和人
--------------------	-------	------	----

地区公民館は地域ふれあいセンターとしての機能も有しており、地域活動の拠点として適正な管理運営を継続します。

今後の方向性	1. 継続	(1	. 継続	2. 廃止	3. 完了	4. 統合)

令和 2 年度)

1. 事	务事	業の概要									
	F			53	本育館施設管理	田市米		担当課	人	、づくりフ	文化課
	7	事務事業名		12 m ¹	平月	性		作成者		尾関	
			行政分野	4教育・	文化		施策分類	2社会教育			
	ŕ	拖策体系	総合計画上の施策名	54 生》	≣スポーツの 技	振興と環境整	E 備				
			施策名(評価単位)	(37) 生》	≣スポーツの 打	作進					
2. 事	务事	業の目的		スポーツ	/振興及び市民	その健康づく 	りを促進するため、	市体育館を適正	Eに維持	管理しる	ます。
3. 事	务事	業の実績									
	(1)	事業の実施内容	容(令和2年度)	・体育施 ・清掃委 ・消防設 ・浄化槽	設管理業務委	託	田体育館の3施設の)管理			
	(2)事務事業実施	にかかるコスト								(単位:円)
			区分		平成30年	丰度実績	令和元年度実績	令和2年度実	[績	令和3	年度見込
	1	直接事業費				2, 432, 105	8, 091, 949		8, 595		3, 112, 000
	2					825, 000	825, 000		0,000		900, 000
	3	合計コスト	1+2			3, 257, 105	8, 916, 949	5, 50	8, 595		4, 012, 000
		前年度比 (%)					273. 8%	(61. 8%		72. 8%
			国・県支出金			0	0		0		0
			市債			0	0		0		0
		財源内訳	その他特定財源			695, 590	708, 770	60	8, 250		655, 000
			一般財源			2, 561, 515	8, 208, 179	4, 90	0, 345		3, 357, 000
		活動一単位当力				10, 609. 5	28, 951. 1	17, 9	43. 3		13, 026. 0
		前年度比 (%)					272. 9%	(<i>52. 0%</i>		<i>72. 6%</i>
	5	コストに関する (R2年度実績、	る増減理由 R3年度見込)		備の修繕る	を実施しまし	i改修工事のため事業 た。令和3年度は大 なする見込みです。				
			指標名		開館日数				1.	単位:	B
			指標説明		体育館の開				<u> </u>		
	(3)	活動指標				F度実績 T	令和元年度実績	令和2年度実	績	令和3	年度見込
			実績値			307	308		307		308
			北冊々		左眼到田 書	<u> </u>		34 /T		=± /±	1
			指標名		年間利用を		<u> </u>	単位: 人		評価:	+
			指標説明			利用した人数	<u> </u>				
	(1)	成果指標	目標値の設定方針		前年度実統	▼度実績	令和元年度実績	平成2年度実	1 《主	△和2	年度見込
	(4)	八米 拍保			平成301	30,000	30,000		0,000	サかり	<u> 平及兄还</u> 30, 000
			実績値			29, 275	25, 921		6, 829		00,000
			達成度 (%)			97. 6%	86. 4%		56. 1%		
4. 妥:	工作	藝術 ([No.	となった場合には	その理	山左「5 評価			評価	JO. 170	A	
X			中で類似・重複した事			Yes	1	No No			1
	2	民間の事業(サー	-ビス)との競合はなが	かったか		Yes	1	No			
	0		ービス)との重複はな			Yes	1	No			
	4	他自治体との比較す必要がないか	、市民ニーズを踏まえ	₹サービス 	の水準を見直	Yes	1	No			
5. 評	.	押 題									
施設	が老	朽化しており、	修繕が必要な箇所 = したこともあり、6				回的な修繕が必要です	す。利用者数に	ついてに	ま、新型	コロナ感染
		な改善内容						改善時期		令和3:	<i>5</i> 40

美濃市内の体育館を安全安心に使用できるよう維持管理を適正に実施するとともに、修繕が必要な箇所を優先順位をつけて修繕していきま す。

7. 事業 の総合評価及び今後の方向性 所属長氏率

■適性に維持管理するとともに、老朽化した施設を優先順位をつけ計画的に修繕します。

今後の方向性 1. 継続 2. 廃止 3. 完了 (1. 継続 4. 統合)

									令和 2	年度)
1. 事務	8事業の概要		[50]				+D 1/1 =⊞		づくリオ	/L==
	事務事業名		53- 13 各地區	区グラウント	施設管理	事業	担当課 作成者		.づくり文(尾関 隆)	
ŀ		行政分野	<u>・。</u> ④教育・文	ア 化		施策分類	2社会教育	<u> </u>	化闪 性	
	施策体系	総合計画上の施策名		こし スポーツの振	興と環境を					
		施策名(評価単位)	<u> </u>			_ MID				
<u> </u>										
事務	8事業の目的		スポーツ振 す。	長興及び市民	の健康づく 	りを促進するため、	地区グラウン	ドを適正	に維持管	<u></u> 埋しま
事務	務事業の実績		l-							
	(1) 事業の実施内	容(令和2年度)	• 光熱水費			中有知の5箇所のク	「ラウンドの管	理業務委	託	
	(2) 事務事業実施	色にかかるコスト	·						()	単位:円)
ľ		区分		平成30年	度実績	令和元年度実績	令和2年度	実績	令和3年	度見込
Į	① 直接事業費			1	, 014, 519	1, 460, 310	1, 2	227, 375		1, 389, 000
	② 人件費				825, 000	825, 000	Q	900, 000		900, 000
	③ 合計コスト	1+2		1	, 839, 519	2, 285, 310	2, 1	27, 375	2	2, 289, 000
	前年度比(%))				124. 2%		93. 1%		107. 69
		国・県支出金			0	0		0		(
	┃ ┃ 財源内訳	市債			0	0		0		(
	NIME TO	その他特定財源			4, 320	3, 100		4, 180		5, 000
Ļ		一般財源			, 835, 199	2, 282, 210		23, 195	2	2, 284, 000
	④ 活動一単位当				5, 124. 0	6, 365. 8		925. 8		6, 376. 0
Į	前年度比(%))				124. 2%		93. 1%		107. 69
	⑤ コストに関す (R2年度実績)	る増減理由 、R3年度見込)		令和元年度	は樹木伐採	¥業務を実施したた&	り事業費が増額	していま	きす。	
ſ		指標名		開館日数				į	単位:	日
	(2) 江新北州	指標説明		利用可能な	日			-1		
	(3) 活動指標			平成30年	度実績	令和元年度実績	令和2年度	実績	令和3年	度見込
		実績値			359	359		359		359
Ē		指標名		年間利用者	米石		単位:	人 [評価:	+
		指標説明		御手洗グラ		田老粉	平位.	<u>, </u>	т Ш .	
		目標値の設定方針		前年度実績		111日奴				
	(4) 成果指標	山水池の成た万里		平成30年		令和元年度実績	令和2年度		令和3年	度見込
		 目標値		1 /2000 1	11, 000	11, 000		10, 000	13 1 1 1 1	10, 000
		実績値			11, 235	8, 607		6, 528		10,000
		達成度 (%)			102. 1%	78. 2%		65. 3%		
<u>L</u>	. I.I / Fat	-		<u> </u>						
Ī		となった場合には の中で類似・重複した		1	・課題」に Yes	記載すること。) 1	評価 No		<u>A</u>	
╠				- //		1				
Ļ	(2) 民間の事業(サー	ービス)との競合はなが	いったか		Yes	1	No			
	③ 国や県の事業(+	サービス)との重複はな	なかったか		Yes	1	No			
ľ		較、市民ニーズを踏ま <i>に</i>	えサービスの	水準を見直	Yes	1	No			
L	サ必要がないか					·				
グラ	西・課題 ラウンドを安全安心 Oいては減少傾向に		維持管理を領	実施しました	:。施設がも	と朽化しており、各 戸	听で修繕が必 要	更なことだ	が課題です	· 。利用者
		-007690								
具体	本的な改善内容						改善時期	胡	令和3年	4月
繕か	「必要な箇所につい	いては、優先順位を つ	つけて、修糸	繕を行ってい	きます。					
事業	美の総合評価及び4	今後の方向性					所属長氏	.名	曽貝	1人
									<u> </u>	
	が利用しやすいグラ _T っていきます。	ラウンドとするため、	適正に維持	持管理をして	いきます。	修繕が必要な箇所に	こついては、優	憂先順位 を	をつけ、計	画的な修

 今後の方向性
 1.継続
 (1.継続
 2.廃止
 3.完了
 4.統合)

令和 2 年度)

		53- 14	ロ紙の里スポー	ツ広場施設管理	理事業 📙	担当課		くり文化課 関隆則
	行政分野	4教育	・文化		施策分類 2	社会教育	71	
施策体系	総合計画上の施策名	54 4	上涯スポーツの	振興と環境整備	# #			
	施策名(評価単位)	(37)	上涯スポーツの	推進				
務事業の目的				その健康づくり	を促進するため、和	ロ紙の里スポー	ツ広場を	適正に維持管
		します	0					
務事業の実績								
(1) 事業の実施内	容(令和2年度)	・電気 ・浄化	管理業務委託 設備保守点検第 構清掃点検業剤 水費など					
(2) 事務事業実施	近にかかるコスト							(単位:[
	区分		平成304	年度実績	令和元年度実績	令和2年度実統	養	令和3年度見過
① 直接事業費				7, 706, 932	5, 222, 792	6, 198	, 075	11, 072,
② 人件費				825, 000	825, 000		, 000	900,
③ 合計コスト	1+2			8, 531, 932	6, 047, 792	7, 098		11, 972,
前年度比(%)	1				70. 9%	11	7. 4%	<i>168.</i>
	国・県支出金			0	0		0	
B+海 中 = □	市債			0	0		0	
財源内訳	その他特定財源			1, 857, 510	1, 404, 703	925	, 013	1, 820,
	一般財源			6, 674, 422	4, 643, 089	6, 173	, 062	10, 152,
④ 活動一単位当				27, 791. 3	19, 635. 7	23, 12		38, 870
前年度比(%)					70. 7%		7. 7%	168
			佘和2年度	は水銀ラップ				
⑤ コストに関す (R2年度実績	る増減理由 、R3年度見込)				気設備改修工事を予			
	指標名		開館日数				単位	I: 日
	指標説明		DOMEST AND					
(3) 活動指標	11 N. 13/11 1		平成304	年度実績	令和元年度実績	令和2年度実統	善	令和3年度見過
			1 /2000	307	308	13/102 1 /2/2	307	13 110 1 12 70 2
				007	000		007	
	指標名		年間利用	者数	<u>i</u>	<mark>単位:</mark> 人	評価	<mark>ն։</mark> +
	指標説明		施設の年間	間利用者数				
	目標値の設定方針		前年度実績	漬以上				
(4) 成果指標			平成304	年度実績	令和元年度実績	令和2年度実統	漬 ·	令和3年度見過
	目標値			13, 000	13, 000	13	, 000	13,
	実績値			12, 403	10, 647		. 568	
	達成度 (%)			95. 4%	81. 9%		D. 5%	
当性評価 (「No」	となった場合には	20	理中太 [5] 家体	<u> </u>		評価		Λ
	の中で類似・重複した			Yes	1	No No	1	<u>A</u>
② 民間の事業(サ-	ービス)との競合はな	かったか	<u> </u>	Yes	1	No		
③ 国や県の事業(*	サービス)との重複は	なかった	か	Yes	1	No		
④ 他自治体との比較 す必要がないか	蛟、市民ニーズを踏ま	えサーヒ	スの水準を見直	Yes	1	No		
					<u> </u>			
価・課題								
に使用できるよう旅 一定数の利用はあり		施しま	った。施設全体:	が老朽化してね	おり計画的な修繕が	必要です。利用	目者数の増	割減はあります
体的な改善内容						改善時期	-	令和3年4月
順位をつけ、計画的	りに修繕をしていき [・]	ます。						
業の総合評価及び会	う後の方向性					所属長氏名	E	曾貝 和人

令和 2 年度)

184 18	事務事:	業の概要							1-1
作成分野 多数中・文化 原数 分類 72 化 24 数有 24 数有 24 性重				53- 温量	(周佐記答)	田車業		担当課	人づくり文化課
***	尹	₱′扮争未石 ————————————————————————————————————		15 建新法	公园加改官	生 		作成者	尾関 隆則
独集名 (評価単位) (37) 生展スポーツの推進								2社会教育	
■	施	施策体系		!			Manage of the State of the St		
- 連動公園の日曜 (1) 事業の実施 (令和2年度) - 連動公園の日曜 (京都			施策名(評価単位)	(37) 生涯2	スポーツの打	佳進			
・	事務事	業の目的		スポーツ振	長興及び市民	この健康づく	りを促進するため、	運動公園を適正に	維持管理します。
・	事務事	業の実績							
Time	(1)	事業の実施内容	容(令和2年度)	・テクノバ・浄化槽維・電気設備・貯水槽点	ペーク・テニ 負持管理業務 請保安管理業 種検清掃・カ	-スコート管 孫委託 終委託			
□ 直接事業費 26.807.836 10.712,367 14.986.851 9.3 ② 人件費 85.000 825.000 990.000 9 ③ 合計コスト ①+② 27.632.836 11.537,367 15.796.851 10.2 前年度比 (%) 41.8% 736.9% 10.712,367 15.796.851 10.2 前年度比 (%) 41.8% 736.9% 10.0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	(2)) 古改古 类 中 佐	リーム・ム・フー・フリ	<u> </u>					/ 兴 仕:田
① 直接事業費 26.807.836 10.712.367 14.896.851 9.3 22.0	(2))事務事業実施			Tr c# 204	- 中中4	人 和二左 安宁结	人和0左英字 结	(単位:円
3	1	古坟吏娄弗	<u> </u>						
3 合計コスト ① + ② 27,632,836 11,537,367 15,796,851 10,2 前年度比 (96)									
新年度比 (%)			1)+2)		2			<u> </u>	
国・県支出金						, 552, 650			
財源内駅 市債			国・県支出金			0	0		0
財源内訳							0		0
一般財源 26,510,776 10,069,479 14,405,418 9,0 4 活動一単位当たりコスト 89,717.0 37,459.0 51,455.5 33, 前年度比 (96) 41.8% 137.4% 137.4% 5 コストに関する増減理由		財源内訳						1, 391. 4	1, 207, 0
 ④ 活動一単位当たりコスト 89,717.0 37,459.0 51,455.5 33,前年度比(%) (8) コストに関する増減理由 (R2年度実績、R3年度見込) 令和2年度は号道場屋根改修工事及び水銀ランプ取替修繕で、事業費が増加した。令和3年度は修繕の予定が無いため事業費が減額となります。 (3) 活動指標 指標名 開館日数 単位: 「経理動公園の開館日数 平成30年度実績 令和元年度実績 令和2年度実績 令和3年度 実績値 308 308 307 指標器 運動公園の開館日数 単位: 人 評価: 「経験説明 運動公園の年間利用者数 前年度実績以上 平成30年度実績 令和元年度実績 令和元年度実績 令和2年度実績 令和3年度 実績値 22,371 23,478 18,125 達成度 (%) 74.6% 78.3% 60.4% ● 要替師の体系の中で類似・重核した事務事業はないか Yes 1 No ② 民間の事業 (サービス) との整合はなかったか Yes 1 No ② 国や県の事業 (サービス) との整合はなかったか Yes 1 No ② 国や県の事業 (サービス) との整合はなかったか Yes 1 No ② 国や県の事業 (サービス) との整複はなかったか Yes 1 No ② 国・保証 Xes Yes 1 No ○ ② Tes Xes Xes Xes Xes Xes Xes Xes Xes Xes X									
(8) コストに関する増減理由 (R2年度実績、R3年度見込)	4	活動一単位当力							
上標名		前年度比 (%)					41. 8%	137.	<i>4% 64.</i> \$
指標説明 運動公園の開館日数 平成30年度実績 令和元年度実績 令和2年度実績 令和3年度 実績値 308 308 307	5								
指標説明 運動公園の開館日数 平成30年度実績 令和元年度実績 令和2年度実績 令和3年度 実績値 308 308 307 308 308 307 308 308 307 308 308 307 308 308 307 308 308 307 308 308 307 308 308 307 308 308 307 308 308 307 308 307 408			指標名		開館日数				単位: 日
平成30年度実績 令和元年度実績 令和2年度実績 令和3年度 実績値 308 308 307 308 308 307 308 308 307 308 308 307 308 308 307 308 308 307 308 308 307 308 308 307 308 308 307 308 308 307 308 308 307 308 308 307 308 308 308 308 307 308	(0)					D開館日数			
指標名 年間利用者数 単位: 人 評価: 「	(3)	沽動指標			平成30年	F度実績	令和元年度実績	令和2年度実績	令和3年度見込
## 提記明 運動公園の年間利用者数 日標値の設定方針 中成30年度実績 令和元年度実績 令和2年度実績 令和3年度 日標値 30,000 実績値 22,371 23,478 18,125 東着値 22,371 23,478 18,125 文当性評価 (「No」となった場合には、その理由を「5.評価・課題」に記載すること。) 評価 A ① 総合計画の体系の中で類似・重複した事務事業はないか Yes 1 No ② 民間の事業(サービス)との競合はなかったか Yes 1 No ④ 他自治体との比較、市民ニーズを踏まえサービスの水準を見直 Yes 1 No 4 他自治体との比較、市民ニーズを踏まえサービスの水準を見直 Yes 1 No 評価・課題 終析化した施設の修繕を行うとともに、安全に使用できるよう施設の維持管理を実施しました。施設全体が老朽化しており、計画的			実績値			308	308	3	307
##			比		<u>年間利田</u> 港	<u>-</u>			評価: +
(4) 成果指標 目標値の設定方針 前年度実績以上 平成30年度実績 令和元年度実績 令和2年度実績 令和3年度、目標値 30,000 30,000 30,000 30,000 30,000 30,000 30,000 30,000 30,000 30,000 30,000 30,000 20,000 30,								十世. 人	1 1 1 1 1
(4) 成果指標 平成30年度実績 令和元年度実績 令和2年度実績 令和3年度 目標値 30,000 30,000 30,000 30,000 実績値 22,371 23,478 18,125 達成度 (%) 74.6% 78.3% 60.4% ・妥当性評価 (「No」となった場合には、その理由を「5.評価・課題」に記載すること。) 評価 A ① 総合計画の体系の中で類似・重複した事務事業はないか Yes 1 No ② 民間の事業 (サービス) との競合はなかったか Yes 1 No ③ 国や県の事業 (サービス) との重複はなかったか Yes 1 No ④ 他自治体との比較、市民ニーズを踏まえサービスの水準を見直 Yes 1 No 評価・課題 「評価・課題									
実績値 22,371 23,478 18,125 達成度 (%) 74.6% 78.3% 60.4% ・妥当性評価 (「No」となった場合には、その理由を「5.評価・課題」に記載すること。) 評価・課題 ① 総合計画の体系の中で類似・重複した事務事業はないか Yes 1 No ② 民間の事業 (サービス) との競合はなかったか Yes 1 No ③ 国や県の事業 (サービス) との重複はなかったか Yes 1 No ④ 他自治体との比較、市民ニーズを踏まえサービスの水準を見直 す必要がないか Yes 1 No E朽化した施設の修繕を行うとともに、安全に使用できるよう施設の維持管理を実施しました。施設全体が老朽化しており、計画的	(4)						令和元年度実績	令和2年度実績	令和3年度見込
達成度 (%) 74.6% 78.3% 60.4% 妥当性評価 (「No」となった場合には、その理由を「5.評価・課題」に記載すること。) 評価 A ① 総合計画の体系の中で類似・重複した事務事業はないか Yes 1 No Yes 1 No ② 民間の事業 (サービス) との競合はなかったか Yes 1 No Yes 1 No ④ 他自治体との比較、市民ニーズを踏まえサービスの水準を見直 Yes 1 No No 評価・課題 終析化した施設の修繕を行うとともに、安全に使用できるよう施設の維持管理を実施しました。施設全体が老朽化しており、計画的			目標値			30, 000	30, 000	30, C	000 25, 0
・妥当性評価 (「No」となった場合には、その理由を「5. 評価・課題」に記載すること。) 評価 A ① 総合計画の体系の中で類似・重複した事務事業はないか Yes 1 No ② 民間の事業 (サービス) との競合はなかったか Yes 1 No ③ 国や県の事業 (サービス) との重複はなかったか Yes 1 No ④ 他自治体との比較、市民ニーズを踏まえサービスの水準を見直 す必要がないか Yes 1 No			実績値			22, 371	23, 478	18, 1	25
① 総合計画の体系の中で類似・重複した事務事業はないか Yes 1 No ② 民間の事業 (サービス) との競合はなかったか Yes 1 No ③ 国や県の事業 (サービス) との重複はなかったか Yes 1 No ④ 他自治体との比較、市民ニーズを踏まえサービスの水準を見直 す必要がないか Yes 1 No と朽化した施設の修繕を行うとともに、安全に使用できるよう施設の維持管理を実施しました。施設全体が老朽化しており、計画的			達成度 (%)			74. 6%	78. 3%	60.	4%
② 民間の事業 (サービス) との競合はなかったか Yes 1 No ③ 国や県の事業 (サービス) との重複はなかったか Yes 1 No ④ 他自治体との比較、市民ニーズを踏まえサービスの水準を見直 す必要がないか Yes 1 No	妥当性	評価 (「No」	となった場合には	、その理由	を「5.評価	・課題」に	記載すること。)	評価	A
③ 国や県の事業 (サービス) との重複はなかったか Yes 1 No ④ 他自治体との比較、市民ニーズを踏まえサービスの水準を見直 す必要がないか Yes 1 No ・評価・課題 と朽化した施設の修繕を行うとともに、安全に使用できるよう施設の維持管理を実施しました。施設全体が老朽化しており、計画的	1)	総合計画の体系の	中で類似・重複した	事務事業はな	いか	Yes	1	No	
 ④ 他自治体との比較、市民ニーズを踏まえサービスの水準を見直 Yes 1 No .評価・課題 と朽化した施設の修繕を行うとともに、安全に使用できるよう施設の維持管理を実施しました。施設全体が老朽化しており、計画的 	2	民間の事業(サー	-ビス)との競合はなが	かったか		Yes	1	No	
④ 他自治体との比較、市民ニーズを踏まえサービスの水準を見直 Yes 1 No No No ・	3	国や県の事業(サ	ーービス)との重複は <i>が</i>	なかったか		Yes	1	No	
されていた。 それにした施設の修繕を行うとともに、安全に使用できるよう施設の維持管理を実施しました。施設全体が老朽化しており、計画的			、市民ニーズを踏まえ	えサービスの	水準を見直	Yes	1	No	
	評価・i	課題 課題							
	朽化した	た施設の修繕を							っており、計画的な修
. 具体的な改善内容	具体的	な改善内容						改善時期	令和3年4月
さ朽化した施設が多いため、優先順位をつけ、計画的な修繕を検討していきます。	朽化しか	た施設が多いた	め、優先順位をつい	ナ、計画的フ	な修繕を検討	対していきる	きす 。		
<u>・事業の総合評価及び今後の方向性</u> 曽貝 和人	車業のも	松仝証 あって	後の古白州					- 正屈E丘々	曽貝 和人
・ナネッポの日日	ァネツ	〒三日 日 三 三 八 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	以ソルドエ					川周区以口	日只 们八

(1. 継続

2. 廃止

3. 完了

4. 統合)

今後の方向性

1. 継続

令和 2 年度)

事務事業の概	要									
事務事業	夕		53- 🚣	トロック体	設管理事業			担当課	J	べくり文化課
学 初学术	:10		16 音叫	ヒロフノル	以日任于木			作成者		尾関 隆則
		行政分野	④教育・文	化			施策分類	2社会教育		
施策体系		総合計画上の施策名	54 生涯2	スポーツの	振興と環境割	を備				
		施策名(評価単位)	(37) 生涯ス	スポーツの	推進					
		-								
. 事務事業の目	的		スポーツ振	長興及び市民	その健康づく	りを促え	進するため、	台山ヒロック	7を適正に	二維持管理します。
事務事業の実	積		1							
(1) 事業の	実施内	容(令和2年度)	・台山ヒロ	コックのポン	ノプ及びトイ	レの電	気料金、トイ	レの上下水道		
(2) 事務	事業実施	色にかかるコスト	<u> </u>							(単位:円)
(=, 1,1,5)	7 -142 470	区分		平成304	年度実績	令和元	年度実績	令和2年度	実績	令和3年度見込
① 直接事	業費			1 //42	3, 176, 395	1- 1	646, 367		577, 728	716, 00
②人件費					825, 000		825, 000		900, 000	900, 00
	<u> </u>	(1)+(2)			4, 001, 395		1, 471, 367		477, 728	1, 616, 00
	比(%)			<u> </u>	4, 001, 000		36.8%		100. 4%	109. 4
削牛及	بال (٣٥)				٥				100. 470	109. 4
		国・県支出金		<u> </u>	0		0		U	
財源	内訳	市債			10,020		0 000		00 000	47.66
		その他特定財源		<u> </u>	16, 930		22, 220		22, 000	17, 00
		一般財源			3, 984, 465		1, 449, 147		455, 728	1, 599, 00
		たりコスト			12, 991. 5		4, 777. 2		, 813. 4	5, 246. 8
前年度	比(%))					36. 8%		100.8%	109. 0
		る増減理由 、R3年度見込)								
		指標名		開館日数						単位: 日
		指標説明		利用可能					<u> </u>	
(3) 活動指	標	10 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12			年度実績	今和 元	年度実績	令和2年度	宇结	令和3年度見込
				一 一块303	308	ተነ ተሀ / ነ	308		307	30
		天視胆			300		300		307	30
		指標名		年間利用	者数			単位:	人	<mark>評価:</mark> +
		指標説明		台山グラワ	ウンド年間ホ	川用者数		<u>'</u>	-	<u>'</u>
		目標値の設定方針		前年度実績						
(4) 成果指	標				年度実績	令和元	年度実績	令和2年度	実績	令和3年度見込
, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		目標値			18, 000	1- 111-	18, 000	12 111	12, 000	12, 00
		実績値			14, 302		11, 324		11, 288	12,00
		達成度 (%)		1	79. 5%		62. 9%		94. 1%	
		连风及 (%)			79. 3/0		02. 9/0		34. 1/0	
妥当性評価	([No]	となった場合には	、その理由	を「5. 評価	・課題」に	記載する	ること。)	評価	i	A
① 総合計画	の体系の	の中で類似・重複した	事務事業はな	いか	Yes		1	No		
② 民間の事	■業(サ-	ービス)との競合はな	かったか		Yes		1	No		
③ 国や県の)事業(+	サービス)との重複は	なかったか		Yes		1	No		
④ 他自治体 す必要な		較、市民ニーズを踏ま	えサービスの	水準を見直	Yes		1	No		
.評価・課題										
Eとしてサッカ- 頁向にあります。		舌が利用しています。	。施設や備品	品の老朽化	が進んでいる	ることか	ら、優先順位	なをつけた修繕	繕が必要 [・]	です。利用者は減少
具体的な改善	力突							- 改善時	钳	会和3年4日
具体的な改善と朽化している		請品を把握し、計画!	的に修繕、値	備品購入し∶	利用者の利値	更性向上	を図ります。	改善時	· <mark>期</mark>	<u>令和3年4月</u>
事業の総合評	西及び全	今後の方向性						所属長氏	氏名	曽貝和人
]用者の利便性[句上のた	-めに、計画的な修績	善 繕及び備品の	の購入をし	ていきます。					
今後の方向性		 1.継続			(1	継続	2. 廃止	3. 完了	1	統合)
フタック円性		1. 本本が			(1.	小	2	3. 元]	4.	יוטנ 🗀 /

令和 2 年度)

1 車	務事業の概要									
	<u> </u>		53				担当課	1	人づくり文化	钽
	事務事業名		³³⁻ 市民フ	プール施設的	管理事業		作成者		川合健介	
		75 TL 11 MZ		л.		ナーケケ ハッエ			川口 胜川	
	–		4教育·文				2社会教育			
	施策体系	総合計画上の施策名	54 生涯ス	<u>、ポーツの</u> 技	長興と環境	と 備				
		施策名(評価単位)	(37) 生涯ス	パポーツの排	推進					
2 事	務事業の目的		スポーツ振	興及が市長	₽の健康づく	りを促進するため、	市民プールを	を適正に終	維持管理しま	₫ .
	33 T X ** P R 3		7 (· 1 ·) j/j/	.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	000 DE 1870 - V	7 C RESE 7 0 12 0 7 C	11.202		#11 E = 0 01	, 0
3 事	務事業の実績									
	77 77 77 77									
	(1) 事業の実施内	容(令和2年度)	■ 尖執水費	の支払い						
			九旅小人							
	(2) 事務事業実施	もにかかるコスト							(単	.位:円)
	(=) 1:433 1:5(0)(1)	区分		平成30名	F度実績	令和元年度実績	令和2年月	主宝结	令和3年度	
	① 直接事業費	E73			2, 451, 486	11, 331, 893		631, 305		483, 000
										700, 000
	②人件費				825, 000	825, 000		900, 000		<u> </u>
	③ 合計コスト			1:	3, 276, 486	12, 156, 893		531, 305		483, 000
	前年度比 (%	-1				91. 6%		<i>12. 6%</i>		<i>31. 5%</i>
		国・県支出金			0	0		0		0
	┃ ┃ ┃ 財源内訳	市債			0	0		0		0
	知识内武	その他特定財源			976, 950	777, 000		0		0
		一般財源		1:	2, 299, 536	11, 379, 893	1,	531, 305		483, 000
	④ 活動一単位当				95, 033. 0	270, 153. 2		0.0		0. 0
	前年度比(%)				91. 6%		0.0%		0. 0%
						01. 0/0	<u> </u>	0. 0/0		0.070
	⑤ コストに関す (R2年度実績)	る瑁減埋田 、R3年度見込)		令和2年度	以降は利用	を休止したため光熱	水費等の必要	経費のみ	となっている	ます。
	(NZ十及天順	.、10千及光色/								
		指標名		開館日数					単位:	日
	(A) 77 1 1 1 T	指標説明		プールの開館日数				-		
	(3) 活動指標			平成30年	F度実績	令和元年度実績	令和2年月	ま実績	令和3年度	見込
		実績値		1 , , , ,	45	45		0	12 112 1 12	0
						10		<u>`</u>		
		指標名		年間利用者	当数		単位:	人	評価:	+
		指標説明		プールの生	F間利用者数	t				
		目標値の設定方針		前年度実統	責以上					
	(4) 成果指標			平成30年	F度実績	令和元年度実績	令和2年度	度実績	令和3年度	 見込
		目標値			9, 500	9, 500		0		0
		実績値			6, 802	6, 113		0		
		達成度 (%)			71. 6%	64. 3%		#DIV/0!		
							II.			
4. 妥	当性評価 (「No.	」となった場合には、	、その理由	を「5.評価	・課題」に	記載すること。)	評価	5	A	
	① 総合計画の体系		変更業けた	141	Yes	1	No			
	一一一一一一一一一一	₩ 〒 ○ 枳 № ̄ 単 核 し だ 手	・1刀子木はなし	· · IJ ·	169	'	INO			
	② 民間の事業(サ	ービス)との競合はなか	いったか		Yes	1	No			
	(3) 国や県の事業(サービス)との重複はな	いったか		Yes	1	No			
		較、市民ニーズを踏ま <i>え</i>	ナービスの 7	k準を見直	Yes	1	No			
	■ す必要がないか					<u> </u>				
	7.2 3.7 0.7 1									
川ち 三寸/										
5. 評	価・課題									
	価・課題		fr rm + /=		/\$ A T-0 F	÷	. L. 16-20 / 3	- I- 11 1°+	+	<i>t.</i>
利用者	価・課題 者が安全安心して제	リ用できるよう維持管 廃止を含めた検討も			が、令和2年	度より休止していま	す。施設がお	き朽化が著	善 しく大規模	なリ
利用者	価・課題 者が安全安心して제	刊用できるよう維持管 廃止を含めた検討か			が、令和2年	度より休止していま	∷す。施設がネ	き朽化が	皆しく大規模	なリ
利用者	価・課題 者が安全安心して제				が、令和2年	度より休止していま	きす。施設がも	ど朽化が著	šしく大規模	なリ
利用 ² ニュ-	価・課題 者が安全安心して제				が、令和2年	度より休止していま	である。施設が利用を表現しています。		ぎしく大規模 令和3年4	
利用 ² ニュ-	<mark>価・課題</mark> 者が安全安心して利 ーアルエ事または、				が、令和2年	度より休止していま				
利用 ² 二ュ-	価・課題 者が安全安心して利 ーアルエ事または、 体的な改善内容	廃止を含めた検討か	が必要です。 				改善時	·荆	令和3年4.	月
利用 ² 二 2 - 6. 具 ⁴	価・課題 者が安全安心してオーアル工事または、 体的な改善内容 2年度に「美濃市ス	廃止を含めた検討が	が必要です。	プールのあ	り方を検討		改善時	·荆	令和3年4.	月
利用 ² 二 2 - 6. 具 ⁴	価・課題 者が安全安心してオーアル工事または、 体的な改善内容 2年度に「美濃市ス	廃止を含めた検討か	が必要です。	プールのあ	り方を検討		改善時	·荆	令和3年4.	月
利用 ² 二 2 - 6. 具 ⁴	価・課題 者が安全安心してオーアル工事または、 体的な改善内容 2年度に「美濃市ス	廃止を含めた検討が	が必要です。	プールのあ	り方を検討		改善時	·荆	令和3年4.	月
利用 ² 二ユ- <mark>6. 具</mark> 令和 ² を維す	価・課題 者が安全安心してれ 一アルエ事または、 体的な改善内容 2年度に「美濃市ス 持することはできた	廃止を含めた検討か ポーツ推進審議会」 ないとの議論を得てお	が必要です。	プールのあ	り方を検討		できた。 プール検討委員	対	令和3年4 <i>。</i> おいてにより	月 プール
利用 ² 二ユ- <mark>6. 具</mark> 令和 ² を維す	価・課題 者が安全安心してオーアル工事または、 体的な改善内容 2年度に「美濃市ス	廃止を含めた検討か ポーツ推進審議会」 ないとの議論を得てお	が必要です。	プールのあ	り方を検討		改善時	対	令和3年4.	月 プール
利用 1 1 6. 具 令 令 を維 1 7. 事	価・課題 者が安全安心してオーアル工事または、 体的な改善内容 2年度に「美濃市ス 持することはできた	廃止を含めた検討か ポーツ推進審議会」 ないとの議論を得てお	が必要です。	プールのあ : しました。	り方を検討	し、「美濃市市民フ	で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	<mark>対</mark> 会」にお	令和3年4, らいてにより 曽貝 和.	月 プール 人

(1. 継続

今後の方向性

2. 廃止

2. 廃止

3. 完了

4. 統合)

令和 2 年度)

事務事業名 施策体系 事務事業の目的						- 1		
施策体系		53- 18 移	間学校開放施	設管理事業		担当課	人づくり文化調	<u></u>
	/ - · · ·	10			1, 1, 1, 1, 1, 1	作成者	尾関 隆則	
	行政分野	4 教育				2社会教育		
事務事業の目的	総合計画上の施策名		涯スポーツの		全佣			
事務事業の目的	施策名(評価単位)	(37) [4	涯スホーツの	推進				
		スポー す。	ツ振興及び市員	民の健康づく	りを促進するため、	各小中学校体育館	館を適正に維持管理	■
事務事業の実績								
(1) 事業の実施内	容(令和2年度)	・学校	開放体育館6ヵ	ヵ所の維持管	理(鍵の貸出業務は	委託で実施)		
(2) 事務事業実施	をにかかるコスト	<u> </u>					(単行	立:円)
(2) 事物事未失》	区分		平成30:	年度実績	令和元年度実績	令和2年度実統		
① 直接事業費	运 力		1 /3,00-	254, 000	250,000			59, 00
②人件費				825, 000	825, 000			00, 00
③ 合計コスト	1+2			1, 079, 000	1, 075, 000			59, 00
前年度比(%				1, 013, 000	99.6%			09. 5
削平及比(%	1			0		107	7. U% 1	09. 0
	国・県支出金			0	0		0	
財源内訳	市債			0	0		U	70 -
	その他特定財源			189, 184	214, 305			70, 00
	一般財源			889, 816	860, 695			89, 00
4 活動一単位当				2, 997. 2	2, 986. 1	3, 194		507. 0
前年度比(%)				99. 6%	107	7. 0% 1	09. 8
⑤ コストに関す (R2年度実績	る増減理由 、R3年度見込)							
	指標名		開館日数				単位: 開館	日数
(0) TELLE	指標説明							
(3) 活動指標			平成30:	年度実績	令和元年度実績	令和2年度実統	積 令和3年度	見込
	実績値			360	360		360	35
			1,					
	指標名		年間利用	年間利用者数			<mark>評価:</mark> ∃	<u> </u>
	指標説明							
	目標値の設定方針		前年度実統	績以上				
(4) 成果指標			平成30:	年度実績	令和元年度実績	令和2年度実統	看 令和3年度	見込
	目標値			51, 000	51, 000	40,	, 000	40, 00
	実績値			44, 908	34, 541	26,	, 252	
	達成度 (%)			88. 1%	67. 7%	65	5. 6%	_
				001 170	071176			
妥当性評価 (「No」	」となった場合には	、その	里由を「5. 評価	・課題」に	記載すること。)	評価	A	
	の中で類似・重複した	事務事業	はないか	Yes	1	No		
()総合計画の体系					·		 	
	ービス)との競合はな	かったか		Yes	1	No		
<u> </u>	サービス)との重塩は	なかった	hγ	Yes	1	No		
② 民間の事業(サ	ノートノーとの里復は			168	1	NO	<u> </u>	
② 民間の事業 (サー 3) 国や県の事業 (・		えサービ	スの水準を見直	Yes	1	No		
② 民間の事業 (サー ③ 国や県の事業 (・ ④ 他自治体との比!	較、市民ニーズを踏ま			169	'	110		
② 民間の事業(サー ③ 国や県の事業(較、市民ニーズを踏ま			168	<u>'</u>			
② 民間の事業(サー ③ 国や県の事業(・ 他自治体との比) す必要がないか	較、市民ニーズを踏ま			168	'			
② 民間の事業(サー ③ 国や県の事業(・ 他自治体との比) す必要がないか	較、市民ニーズを踏ま			165				
② 民間の事業 (サー ③ 国や県の事業 (・ ④ 他自治体との比! す必要がないか				168				
② 民間の事業(サー ③ 国や県の事業(④ 他自治体との比較 す必要がないか 評価・課題 正な維持管理を実施し				168			△ € 10 2 年 1/1 日	
② 民間の事業 (サー ③ 国や県の事業 (・ ④ 他自治体との比!				168		改善時期	令和3年4月	
② 民間の事業(サー ③ 国や県の事業(④ 他自治体との比較 す必要がないか 評価・課題 正な維持管理を実施し	しました。 団体が同一種目の場	合は、台		ように勧める			令和3年4月	
② 民間の事業(サー ③ 国や県の事業(④ 他自治体との比較 す必要がないか 評価・課題 正な維持管理を実施し 具体的な改善内容 年同様、体育館利用に 農小、中有知小、美温	しました。 団体が同一種目の場合 農中の体育館は2面	合は、台		ように勧める		改善時期		
② 民間の事業(サー ③ 国や県の事業(④ 他自治体との比較 す必要がないか 評価・課題 正な維持管理を実施し 具体的な改善内容 年同様、体育館利用に 農小、中有知小、美温	しました。 団体が同一種目の場合 農中の体育館は2面	合は、台		ように勧める				
② 民間の事業 (サー ③ 国や県の事業 (サー ④ 他自治体との比較す必要がないか 平価・課題 Eな維持管理を実施し 本体的な改善内容 目標、体育館利用に 豊小、中有知小、美源	しました。 団体が同一種目の場 農中の体育館は2面 今後の方向性	合は、合利用でき	そるので、2団	ように勧める体の利用を依	な頼していきます。 	改善時期		
② 民間の事業(サージンの事業(サージンの事業(サージンの事業(サージンの事業(サージンの事業の事業(サージンの事業の事業(サージンの事業の事業の事業の事業の事業の事業の事業の事業の事業の事業の事業の事業の事業の	しました。 団体が同一種目の場 農中の体育館は2面 今後の方向性	合は、合利用でき	そるので、2団	ように勧める 体の利用を依 を進めスポー	な頼していきます。 	改善時期		

令和 2 年度)

1 重	务事業の概要									1-11-
1. 3.	万于不以恢复		53- 4				1	担当課		づくり文化課
	事務事業名		19	本育施設改修等	事業			作成者		尾関 隆則
		行政分野	金数	<u>・</u> 文化		-	施策分類	2社会教育		
	施策体系	総合計画上の施策名		・ へに 生涯スポーツの打	に嗣 と 揺 培東		心水力及			
	心水冲水	施策名(評価単位)		主涯スポーツの		巨川				
		旭宋石(計画羊豆)	(37)	上ルスホークの	任匹					
2. 事	務事業の目的			ご及び損傷した体 ≧進します。	本育施設を修	繕し、利	用者の安全	確保とスポーツ	振興及	び市民の健康づく
3. 事》	8事業の実績									
	(1) 事業の実施内	容(令和2年度)	●・曽代 ・曽代 ・市民 ・生涯		和紙の里テ ロ紙の里スホ -ル 官・各学校体	ーニスコー ポーツ広場 「育館	ト・テクノ	パークテニスコ ・各地区グラウ		
	(2) 事務事業実施	<u></u> にかかるコスト								(単位∶円)
	(2) 4 13 4 28 20 18	区分		平成304	年度実績	会和元4	年度実績	令和2年度実統		令和3年度見込
		E73		1 7200-	997, 431		2, 211, 034	3, 453		1, 000, 000
	②人件費				825, 000		825, 000	1, 125		1, 725, 000
		<u>(1)</u> _(2)								
		1+2			1, 822, 431		3, 036, 034	4, 578		2, 725, 000
	前年度比(%)	1					166. 6%	150	0. 8%	<i>59. 5%</i>
		国・県支出金			0		0		0	0
	財源内訳	市債			0		0		0	0
	741 WAL 1 DIX	その他特定財源			248, 566		284, 755		0	0
		一般財源			1, 573, 865		2, 751, 279	4, 578		2, 725, 000
	④ 活動一単位当	たりコスト			5, 917. 0		9, 889. 4	14, 86	5. 5	8, 876. 2
	前年度比(%)						<i>167. 1%</i>	<i>150</i>	<i>7. 3%</i>	<i>59. 7%</i>
	⑤コストに関する			令和元年度(よ陸上競技場の	D照明修繕等	等を実施したた	とめ直接事業費が増	加しまし	た。令和2年度は体育
		、R3年度見込)		規模な修繕	換気扇改修工員 等の予定はない 	事や水道管派 いため、直接	雨水修繕等をり 妾事業費及び活	E施し直接事業費が 舌動一単位当たりの	コストな	
		指標名		開館日数					Ė	<mark>単位:</mark> 日
	(3) 活動指標	指標説明								
	(6) 7133111			平成30年	丰度実績	令和元年	年度実績	令和2年度実統	績	令和3年度見込
		実績値			308		307		308	307
		指標名		年間利用者	长 数			単位: 人		平価: +
		指標説明			3 30			+	н	1 1 1 1
		目標値の設定方針		前年度実統	<u> </u>					
	(4) 成果指標	口徐旭の故たり如			手度実績	△和二/	年度実績	令和2年度実統	注	令和3年度見込
	(4) 以未拍标	口無法		十成303		サイロノしっ				
		目標値			105, 000		105, 000		, 000	105, 000
		実績値			154, 117		132, 209		, 528	
		達成度 (%)			146. 8%		125. 9%	6.	7. 5%	
4 75 1			7.0	78 -		-7.±%-1-7	= 1. \	=== /TF		A
4. 安 		となった場合には				・記戦りる	<u> </u>	<u>評価</u>	1	<u>A</u>
	① 総合計画の体系の	の中で類似・重複した	事務事業	はないか	Yes		1	No		
	② 民間の事業(サー	ービス)との競合はなが	かったか	`	Yes		1	No		
	③ 国や県の事業(+	ナービス)との重複はフ	なかった	:か	Yes		1	No		
		交、市民ニーズを踏ま	えサービ	スの水準を見直	Yes		1	No		
	4 す必要がないか						· 			
5 章 7	西・課題									
		ら 経しました。計画的	的な修繕	善が必要です。						
6. 具体	本的な改善内容							改善時期		令和3年4月
優先‖	順位をつけ、順次修	5繕していきます。						,,	"	
7 声	半の参入記にエックへ	※ 小士 中世						11日日イカ		苗巴和「
/. 事	業の総合評価及び会	でのクロ性						所属長氏名		曽貝和人
老朽亻	とにより修繕が必要	でな箇所を、順次修紹	繕してし	ハきます。						
今後	後の方向性	 1.継続			(1.	. 継続	2. 廃止	3. 完了	4. 糸	 充合)

令和 2 年度)

1 重	務事業の概要										
			53 2				担当課		人づくり文化課		
	事務事業名		33 スポ-	−ツ推進委	員活動事業		作成者		川合健介		
		行政分野	 ④教育・文	- /l-		施策分類	2社会教育				
	***				F 69 1. 7里4支		2社玄教月				
	■ 施策体系	総合計画上の施策名			振興と環境	全佣					
		施策名(評価単位)	(3/) 生涯/	スポーツの:	推進						
2 車	務事業の目的		フポーツは	目囲のため	フ ポ ー » / 0)実技指導及びその他	カフ ポーッル・即る	+ Z +L:	道助量を行います		
			スポークが	を突りためた	スポープ0	一大技術等及いての他	ピスパー プに関り) る相2	等助言を打います。 		
3. 事	務事業の実績		d.								
	(1) 事業の実施内	容(令和2年度)	・地区、県	ポーツ教室の は、東海四県 ポーツ大会の	具、全国研9	8大会の参加 觜習会の開催					
	(2) 事務事業実施	Eにかかるコスト							(単位:円)		
		区分		平成304	年度実績	令和元年度実績	令和2年度実	₹績	令和3年度見込		
	① 直接事業費				2, 025, 066	1, 624, 722	97	77, 048	1, 941, 000		
	② 人件費				975, 000	975, 000		00, 000			
		(1)+(2)			3, 000, 066	2, 599, 722		7, 048			
					3, 000, 000						
	前年度比(%)	1				86. 7%	/	72. 2%			
		国・県支出金			0	0		0	0		
	┃ ┃ 財源内訳	市債			0	0		0	0		
	AJ WIN I J LIK	その他特定財源			0	0		0	0		
		一般財源			3, 000, 066	2, 599, 722	1, 87	7, 048	2, 841, 000		
	④ 活動一単位当	たりコスト		6	00, 013. 2	649, 930. 5	1, 877, 0	48. 0	710, 250. 0		
	前年度比(%)					108. 3%		<i>38. 8%</i>	·		
	 '			令和2年度	は、新型コワ	コナウイルス感染症拡					
	⑤ コストに関す (R2年度実績	る瑁減理田 、R3年度見込)		コストが洞	【少しました	が、活動一単位当たり 見込んでおり、コスト	のコストは増加				
		指標名		研修会回	数				単位:		
	(3) 活動指標	指標説明									
	(5) (123)11 3			平成304	年度実績	令和元年度実績	令和2年度実	2 績	令和3年度見込		
		実績値			5	4		1	4		
		指標名		研修合会:	1□ 人 米/r		単位: 人		評価: 十		
		指標説明		明 多五多/	研修会参加人数 <mark>単位:</mark> 人 <mark>評価:</mark>						
				光 左曲曲4	± N. L.						
		目標値の設定方針		前年度実統		^	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	- 4+	A 7-0 6 6 12 12		
	(4) 成果指標			平成303	年度実績	令和元年度実績	令和2年度実		令和3年度見込		
		目標値			70	70		70	70		
		実績値			67	60		16			
		達成度 (%)			95. 7%	85. 7%	2	22. 9%			
4. 妥	当性評価 (「No」	となった場合には	、その理由	を「5. 評価	「・課題」 に	記載すること。)	評価		A		
	① 総合計画の体系の	の中で類似・重複した	事務事業はな	いか	Yes	1	No				
	② 民間の事業(サー	ービス)との競合はな	かったか		Yes	1	No				
	0 1 1	ナービス)との重複は			Yes	1	No				
	④ 他自治体との比較 す必要がないか	交、市民ニーズを踏ま	えサービスの	水準を見直	Yes	1	No				
5 評	価・課題										
О. ДТ											
各地	コロナウイルス感染 区から2名の委員が 必要があります。					2人とも変わってい	ます。今後は、:	交互に	代わるような調整を		
6. 具	体的な改善内容						改善時期		令和3年4月		
委員	会で情報共有を行い	へながら、スポーツ	教室・委員だ	舌動を実施	していきま	す。	,				
7 事	業の総合評価及び今	後の方向性					所属長氏名	<u> </u>	曽貝 和人		
7. 3	<u> </u>	- P					777周以下		B / 18/1		
体育:		会のメンバーとし [*]	て、市と市島	民のパイプ:	役を担って	向上に寄与しています います。今後も、積			いて、公民館活動、 における生涯スポー		

 今後の方向性
 1. 継続
 (1. 継続
 2. 廃止
 3. 完了
 4. 統合)

令和 2 年度)

1 7	を 古 类 へ 柳 西							<u>'</u>	7和[
· 争7 	務事業の概要 		l co				+□ 17 =⊞	١٠٠	ノリカル部
	事務事業名		53- 22	各種体育大会開 條	崔事業		担当課		くり文化課
		7- TF 17 HZ		= - - 1.		+- 55 八 米王	作成者	JH	合 健介
	164411 -	行政分野		了·文化	_ /		2社会教育		
	施策体系	総合計画上の施策名		生涯スポーツの扱		· 備			
		施策名(評価単位)	(37) 5	<u> 主涯スポーツの</u> 拍	<u></u>				
			i						
事	務事業の目的		「1市	ī民1スポーツ」	の実現を目	指して各種体育市民	大会を開催しる	ます。	
事	務事業の実績		1						
	(1) 事業の実施内	容(令和2年度)	市民大	(会開催により、	スポーツと	の出会いの場の提供	ŧと市民の健康 [₺]	曽進を推進	しました。
<u>[</u>	(2) 事務事業実施	近にかかるコスト	<u> </u>						(単位:円)
		区分		平成30年	F度実績	令和元年度実績	令和2年度第	€ 績	令和3年度見込
	① 直接事業費			17,7,42	500, 000	1, 338, 103		30, 000	980, 00
	② 人件費				825, 000	825, 000		00, 000	900, 00
	③ 合計コスト	<u>(1)+(2)</u>			1, 325, 000	2, 163, 103		8 <mark>0, 000</mark>	1, 880, 00
					1, 323, 000	163. 3%			115. 3
	前年度比(%)	1				103. 3%	4	75. 4%	110. 3
		国・県支出金			0	0		U	
	財源内訳	市債			0	0		0	
	7.7.43.1 341	その他特定財源			0	0		0	
		一般財源		1	1, 325, 000	2, 163, 103	1, 63	0, 000	1, 880, 00
	④ 活動一単位当	たりコスト		1, 32	25, 000. 0	540, 775. 8	815, 0	00.0	940, 000. (
	前年度比(%))				40. 8%	18	<i>50. 7%</i>	115. 3
	⑤ コストに関す	 る増減理由		令和2年度	は新型コロコ	トウイルス感染症拡	大防止の観点が	ら大会数	が減り. コスト
		、R3年度見込)				一単位当たりのコス			
		指標名		補助大会数	女			単位	<mark>立:</mark>
	(2) 活動地抽	指標説明							
	(3) 活動指標			平成30年	F度実績	令和元年度実績	令和2年度第	E 績	令和3年度見込
		実績値			1	4		2	
l I		+比+而 力		수 T ² → 제다			H /T	1 =	I .
		指標名		参加者数			単位: 人	<mark>評何</mark>	
		指標説明							
		目標値の設定方針		前年実績以				al-	
	(4) 成果指標			平成30年	F度実績	令和元年度実績	令和2年度第		令和3年度見込
		目標値			250	250		250	2!
		実績値			95	236		194	
		達成度 (%)			38.0%	94. 4%		77. 6%	
				41					
妥	当性評価 (「No」	となった場合には	、その	理由を「5. 評価	・課題」に	記載すること。)	評価		A
	① 総合計画の体系の	の中で類似・重複した	事務事業	はないか	Yes	1	No		
					130	'	110		
	② 民間の事業(サー	ービス)との競合はなれ	かったか	\	Yes	1	No		
	② 国が旧の車業 /	ナービス)との重複は ⁷	たかっと	- h)	Yes	1	No		
					res	'	INO		
	4 他自治体との比較	校、市民ニーズを踏ま <i>:</i>	えサービ	スの水準を見直	Yes	1	No		
	ソ心女かないか								
₩	西•課題								
汗1	四 *								
		で会に合わせ、多くの でうにも参加してもの			め教室を開催	しました。			
	本的な改善内容						改善時期	1 .	令和3年4月
尺飞	<u> 中間な以告内谷</u>						以告时为		T 和344月
< 0	の参加者が得られる	うように、PRの手法 ^と	や新規ス	大会を開催してい	ハく必要があ	ります。			
声	坐の必ふむになった/	- ※の七点州					武屋 目代	<u> </u>	曲 fn l
争	業の総合評価及び全	で彼の方向性					所属長氏:		曽貝 和人
民 ます		こいるが、年々参加さ	者が減り	少しているので、	種目の検討	t、開催時期や会場の	の変更等、大会	の運営方法	よの見直しを検
		, Elds E-		- II		νων ν±		a 2.1	A)
4	後の方向性	1 継続			(1	継続 2 廃止	3 完了	4 統1	알)

A4 7 4 4

								市和	<u> </u>
務事業の概要		l co				+□ 1 /-	= ⊞	ー	しかル部
事務事業名		₅₃₋ 体育	協会補助事業			担当作成		川合	<u>) 文化課</u> 健介
	行政分野	<u>2</u> 3 ④教育・文	エル		施策分類	2社会教		끼ㅁ	<u></u>
施策体系	総合計画上の施策名		<u>い</u> ーツ団体と指導 ^類	その会成		2社云教	Ħ		
加泉体系	施策名(評価単位)			日の月以	<u> </u>				
		[[(37]]王涯》	スポープの推進						
務事業の目的					振興、市民の健康で 及発展を図ります。	がくりに客	子与すること	を目指す	す体育協会を
務事業の実績		1							
(1) 事業の実施を	內容(令和2年度)	•特別強化	会の開催 ノ少年団への助成 ご事業の開催 会出場者激励会の		- 機関	紙の発行	への育成費 〒 優秀選手の		貴の助成
(2) 事務事業実	施にかかるコスト	<u>'</u>							(単位:円)
	区分		平成30年度	実績	令和元年度実績	令和2	2年度実績	令利	13年度見込
① 直接事業費				4, 000	1, 394, 000		1, 178, 000		1, 394, 000
② 人件費			82	5, 000	825, 000		600, 000		600, 000
③ 合計コスト	1)+(2)		2, 21	9, 000	2, 219, 000		1, 778, 000		1, 994, 000
前年度比(9/					100.0%		80. 1%		112. 19
	国・県支出金			0	0		C		
	市債			0	0		C		
財源内訳	その他特定財源			0	0				
	一般財源		2, 21	9, 000	2, 219, 000		1, 778, 000)	1, 994, 000
4 活動一単位当			170, 6		170, 692. 3		296, 333. 3		153, 384. 6
前年度比(9/	<u> </u>				100.0%		173. 6%	1	51. 8%
⑤ コストに関す (R2年度実統	ける増減理由 責、R3年度見込)		トが減少しまし	たが、活	ウイルス感染症拡大 5動一単位当たりのコ リ、コストが増加して	ストは増			
	指標名		市民大会開催数					単位:	□
	指標説明		市民人五所准多	<u> </u>				+12.	
(3) 活動指標	1日1末のパラ1		平成30年度	宇結	令和元年度実績	△和2	2年度実績	스되	13年度見込
	実績値		一 一	13	13		<u>- 千尺天帜</u> 6		10 <u>年及元</u> 区 10
								<u>' </u>	
	指標名		県民スポーツス	大会参加	者数	単位:	人	評価:	+
	指標説明								
	目標値の設定方針		前年度実績以_			1-		1	
(4) 成果指標			平成30年度		令和元年度実績		年度実績		口3年度見込
	目標値			135	135		120		120
	実績値		<u> </u>	114	89		C		
	達成度 (%)			34. 4%	65. 9%		0.0%		
·当性評価 (「No	」となった場合には	、その理由	を「5.評価・調	題」に	記載すること。)		評価		A
① 総合計画の体系	の中で類似・重複した	事務事業はな	いか	Yes	1		No		
② 民間の事業(サ	ービス)との競合はな	かったか		Yes	1		No		
③ 国や県の事業	(サービス) との重複は	なかったか		Yes	1		No		
	に較、市民ニーズを踏ま な	えサービスの	水準を見直	Yes	1		No		
4 す必要がないか	,								
価・課題									
	- ウイルス感染症の器	郷 - +	- 会数が減小する	١ + ١ ط	一成里圪堙レかって	ハス旧兄	リフポーツナ	스 ± . th 기	トレかいまし
ᄼᆓᇩᇈᄳᅩᆜᆜᄀ	一 九 八 人 微空 化 八 百	~ ~ ^	. 	+.!		いるませ	~ /\ / / / `	ᆓᅩᆛᆘ	しんりまし

た。 少子化、人口減少並びに競技の多種多様化等により県民スポーツ大会への出場選手及び市民大会の参加チーム数が減少傾向にあります。 出場選手及び参加者数の増加及び競技力向上に向けた取り組みが必要です。

6. 具体的な改善内容 令和3年4月 改善時期

∥協会所属の競技団体へ育成を中心とした強化及び底辺の拡大を促します。

- ・スポーツ少年団またはジュニアクラブの募集
- ・多種多様な初心者教室また体験教室の開催

7. 事業の総合評価及び今後の方向性

曽貝 和人 所属長氏名

協会所属の競技団体の中には、世代交代または後進選手・指導者の育成ができていない団体もあり、小学生、中学生時からの指導育成がな され、高校または大学卒業後に競技団体において中心選手として、晩年は指導者として活躍できるような形態となる環境を整備していきま

■各競技団体にて底辺の拡大が、市民スポーツの向上、競技力向上、健康増進につながるようにします。

1. 継続 今後の方向性 (1. 継続 2. 廃止 3. 完了 4. 統合)

令和 2 年度)

1. 事	務事業の概要										
	古双古光力		ىيـ بـ 53–	3.4.4年四3	소리 나 마 ㅎ	414		担当課	,	人づくり文	化課
	事務事業名		24 へ不-	ーン少年回り	舌動補助事	未		作成者		尾関 隆	 則
		行政分野	4教育・文	·1			施策分類	2社会教育	<u> </u>	12100	
	施策体系	総合計画上の施策名			指導者の育児	<u></u> +÷	心火力泵				
						火					
		施策名(評価単位)	(37) 生涯ノ	スポーツの技	11 進						
									- 0		
2. 事	務事業の目的					が活動の	活性化を図り	、青少年にス	ボーツ	を振興し青	少年の心
			身の健全な	育队を図り	り						
3 車	務事業の実績										
U. 3. 4	カチネッ大根		I								
			・母集団研	修全							
	(1) 事業の実施内	容(令和2年度)			表彰式及び	「優秀国	団」表彰				
	. , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,			成講習会							
	(0) ± 35 ± 34 ± 14	=1-1,1,7 1								,	¥ /± / =: `
	(2) 事務事業実施	画にかかるコスト 		1	I		_, _,		·- ·		単位:円)
		区分		平成30年	F度実績	令和	元年度実績	令和2年度		令和3年	
	① 直接事業費				363, 000		363, 000	3	363, 000		363, 000
	② 人件費				1, 200, 000		1, 200, 000	(75, 000		975, 000
		1)+(2)			1, 563, 000		1, 563, 000		38, 000	-	1, 338, 000
	前年度比(%)						100.0%		85. 6%		100.0%
	<u> </u>				0		_		00.0/0		100.0/0
		国・県支出金			0		0		0		
	財源内訳	市債			0		0		0		0
	N1441 34/	その他特定財源			0		0		0		0
		一般財源			1, 563, 000		1, 563, 000	1, 3	38, 000	1	1, 338, 000
	④ 活動一単位当	たりコスト		3	12, 600. 0		390, 750. 0	334,	500.0	33	34, 500. 0
	前年度比(%)						125. 0%	L	85. 6%		100.0%
							120.070		00. 070		100.070
	⑤ コストに関す (R2年度実績)	る瑁減理田 、R3年度見込)		令和2年度	は業務量の	見直し	により人件費	が減少しました	た。		
		指標名		美濃市スポ	ポーツ少年ほ	団本部事	業			単位:	□
		指標説明		美濃市スプ	ピーツ少年ほ	団本部に	おいて実施し	た事業	•		
	(3) 活動指標				F度実績		元年度実績	令和2年度	宝績	令和3年	使目 认
				1 /2,00-	5	יאוינו	化中及天順 4	月相2十尺	人们	רו און נו	12762
		天棋世			J		4		4		4
		指標名		美濃市スポ	ピーツ少年国	団本部事	業参加者数	単位:	人	評価:	+
		指標説明		美濃市スプ	ピーツ少年ほ	団本部事	業に参加した	 :人数	•		
		目標値の設定方針		前年度実統							
	(4) 成果指標	日本にひ放んり到			F度実績 F度実績	△和-	元年度実績	令和2年度	宝结	令和3年	
	(寸) 及木1日1末	口抽法		十八人		11 ላጠ ን					
		目標値			200		200		150		150
		実績値			184		137		29		
		達成度 (%)			92. 0%		68. 5%		19. 3%		
	ale lei Ser han	1 2		_ F=						Δ.	
4. 妥:	当性評価 (「No」	となった場合には	、その理由	を 5. 評価	・課題」に	記載す	ること。)	評価	1,	<u>A</u>	
	① 総合計画の体系の	の中で類似・重複した	事務事業はなり	いか	Yes		1	No			
	(2) 民間の事業(サー	ービス)との競合はなれ	かったか		Yes		1	No			
	③ 国や胆の重要 (+		たかったか		Yes		1	No			
					168		<u> </u>	NO			
		校、市民ニーズを踏ま:	えサービスの	水準を見直	Yes		1	No			
	4 す必要がないか										
5 = ₩	価・課題										
<u>り. 計1</u>	一										
スポ-	ーツ少年団登録者が	「減少傾向にある為、	、体験入団等	∮を通じて[団員加入率(の減少に	:歯止めをかけ	けることが課題	夏です。		
		-	-	·	-		-		-		

6. 具体的な改善内容

改善時期

令和3年4月

指導者・育成者に研修会への参加を呼びかけるとともに、日時設定についても平日の夜間は避け、土日で行います。また、体験入団等を通 じて実際に各スポーツを体験し、スポーツ少年団員の増加が見込めるイベントを行います。

7. 事業の総合評価及び今後の方向性

所属長氏名

曽貝和人

指導者・育成者向けの研修日は土日等、参加しやすい日時にします。新規団員獲得に向け、体験入団等を実施していきます。また、各種スポーツを保護者にもPRし、スポーツ少年団を理解してもらう取組をしていきます。

今後の方向性

1. 継続

(1. 継続

2. 廃止 3. 完了

4. 統合)

令和 2 年度)

区分 平成30年度実績 令和元年度実績 令和2年度実績 令和3年度見記 ① 直接事業費 6,150,481 6,150,870 6,151,980 6,094, ② 人件費 825,000 825,000 900,000 900, 00	事務事業名										
2 特成者 川舎 健介			53- スポ-	-ツ振興事業							
施策4系 総合計画上の施策名 (37) 生涯スポーツの推進 2. 事務事業の目的 スポーツ教室の企画・運営、各種スポーツ大会のマネジメントを実施してスポーツ振興を図ます。	, ,,,,,,,,,	V (==1 () ==	25			II to the an atom			川合	健介	
上海務事業の目的	+- ht 11 T				*** * o *-		2社会教育				
2. 事務事業の目的 スポーツ教室の企画・運営、各種スポーツ大会のマネジメントを実施してスポーツ振興を区ます。 3. 事務事業の実績 ・各種スポーツ大会のマネージメント・各種スポーツ教室の開催・冷育などのようだつアップクラブへの業務委託 (2) 事務事業実施にかかるコスト 区分 平成30年度実績 令和元年度実績 令和2年度実績 令和2年度実績 令和2年度実績 令和2年度実績 令和2年度実績 令和2年度実績 令和2年度実績 令和2年度は新型コーナウイルス感染症拡大防止の観点から大会を一部中止したの、活動一単位当たりのコストが増加しました。令和3年度は利年通りの開催回を見込んでいるため、活動一単位当たりのコストが減少します。 (3) 活動指標 指標名 スポーツ大会数 単位: 回 (3) 活動指標 平成30年度実績 令和2年度実績 令和2年度実績 <th <="" rowspan="2" th=""><th>│ 施策体糸</th><th></th><th></th><th></th><th></th><th>Į.</th><th></th><th></th><th></th><th></th></th>	<th>│ 施策体糸</th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th>Į.</th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th>	│ 施策体糸					Į.				
ます。 まま。 まま			他束石(評価単位)	(37) 生涯/	スポーツの指	E 進					
(1) 事業の実施内容(令和2年度) ・各種スポーツ大会のマネージメント・各種スポーツ教室の開催・人名徳段の貸出、料金徴収、清掃・NPO法人うだつアップクラブへの業務委託 (2) 事務事業実施にかかるコスト 区分	野事業の目的			室の企画・	運営、各種	スポーツ大会のマネ	ジメントを実	施してス	スポーツ	7振興を図り	
(1) 事業の実施内容(令和2年度)	野事業の実績										
区分 平成30年度実績 令和元年度実績 令和2年度実績 令和3年度見え 令和3年度見え ① 直接事業費 6,150,481 6,150,870 6,151,980 6,094,	(1) 事業の実施内!	容(令和2年度)	・各種スポ ・体育施設	ペパッ数室の その貸出、料	開催 金徴収、清	掃					
① 直接事業費 6, 150, 481 6, 150, 870 6, 151, 980 6, 094, 900, 000 900, 00 900, 00 900, 00 900, 00 900, 00 900, 00 </th <th>(2) 事務事業実施</th> <th>近にかかるコスト</th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th>(単位:円)</th>	(2) 事務事業実施	近にかかるコスト								(単位:円)	
② 人件費 825,000 900,000 900,000 900,000 900,000 900,000 900,000 900,000 900,000 900,000 900,000 900,000 900,000 900,000 900,000 900,000 900,000 6,994,000 100.0% 101.1% 99 画・県支出金 0				平成30年	度実績	令和元年度実績	令和2年度	実績	令和		
3 合計コスト ①+② 6,975,481 6,975,870 7,051,980 6,994, 前年度比 (%) 100.0% 101.1% 99	① 直接事業費				6, 150, 481	6, 150, 870	6, 1	51, 980		6, 094, 00	
前年度比 (%) 100.0% 101.1% 99 国・県支出金 0 0 0 市債 0 0 0 その他特定財源 0 0 0 一般財源 6,975,481 6,975,870 7,051,980 6,994, 4 活動一単位当たりコスト 2,325,160.3 2,325,290.0 3,525,990.0 2,331,333 前年度比 (%) 100.0% 151.6% 66. 5 コストに関する増減理由 (R2年度実績、R3年度見込) 令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から大会を一部中止したの、活動一単位当たりのコストが増加しました。令和3年度は例年通りの開催回きを見込んでいるため、活動一単位当たりのコストが減少します。 指標名 指標説明 スポーツ大会数 単位: 回 指標説明 平成30年度実績 令和2年度実績 令和3年度見返 実績値 3 3 2										900, 00	
財源内訳 国・県支出金 0 0 0 市債 0 0 0 0 その他特定財源 0 0 0 0 一般財源 6,975,481 6,975,870 7,051,980 6,994, (4) 活動一単位当たりコスト 2,325,160.3 2,325,290.0 3,525,990.0 2,331,333 前年度比(%) 100.0% 151.6% 66 (5) コストに関する増減理由 (R2年度実績、R3年度見込) 令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から大会を一部中止した。 め、活動一単位当たりのコストが増加しました。令和3年度は例年通りの開催回診を見込んでいるため、活動一単位当たりのコストが減少します。 指標説明 平成30年度実績 令和元年度実績 令和2年度実績 令和3年度見込 実績値 3 3 2				(6, 975, 481					6, 994, 00	
財源内訳	前年度比(%)	1				100. 0%	1	01. 1%		99. 2	
Yikip Communication Co						0		0			
一般財源	財源内訳				0	0		0			
4 活動一単位当たりコスト 2,325,160.3 2,325,290.0 3,525,990.0 2,331,333 前年度比(%) 100.0% 151.6% 66. ⑤ コストに関する増減理由 (R2年度実績、R3年度見込) 令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から大会を一部中止したの、活動一単位当たりのコストが増加しました。令和3年度は例年通りの開催回転を見込んでいるため、活動一単位当たりのコストが減少します。 指標説明 平成30年度実績 令和元年度実績 令和2年度実績 令和3年度見込を利益を見込を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を					0 75 401	0 075 070	7.0	U E1 000		C 004 00	
前年度比(%) 100.0% 151.6% 66.00 ⑤ コストに関する増減理由 (R2年度実績、R3年度見込) 令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から大会を一部中止した。 め、活動一単位当たりのコストが増加しました。令和3年度は例年通りの開催回 を見込んでいるため、活動一単位当たりのコストが減少します。 【100.0% 151.6% 66.00 次記事業 本和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から大会を一部中止した。 の、活動一単位当たりのコストが減少します。 「日本記事業 151.6% 66.00 本見込んでいるため、活動一単位当たりのコストが減少します。 単位: 回 単位: 回 指標説明 「日本記事業 151.6% 66.00 本の3年度実績 今和3年度見込ます。 本の3年度実績 今和3年度見込ます。 実績値 3 3 3 3 2	●			4							
⑤ コストに関する増減理由 (R2年度実績、R3年度見込) 令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から大会を一部中止した。 令和3年度は例年通りの開催回転を見込んでいるため、活動一単位当たりのコストが減少します。 (3) 活動指標 指標名 (スポーツ大会数 (国金) (国金) (国金) (国金) (国金) (国金) (国金) (国金)				2, 32	25, 100. 5					66. 1	
(R2年度実績、R3年度見込) め、活動一単位当たりのコストが増加しました。令和3年度は例年通りの開催回意見込んでいるため、活動一単位当たりのコストが減少します。 (3) 活動指標 指標名 スポーツ大会数 単位: 回 (3) 活動指標 平成30年度実績 令和元年度実績 令和2年度実績 令和3年度見込 (3) 活動指標 平成30年度実績 令和元年度実績 令和2年度実績 令和3年度見込				会和2年度	は新刑 コロ						
(3) 活動指標				め、活動ー	-単位当たり	リのコストが増加しま	した。令和3年	年度は例	年通り		
(3) 活動指標 平成30年度実績 令和元年度実績 令和2年度実績 令和3年度見過 実績値 3 3 2		指標名		スポーツオ	会数				単位:	回	
	(2) 江利北村	指標説明									
	(3) 活動指標			平成30年	度実績	令和元年度実績	令和2年度	実績	令和	13年度見込	
<mark>指標名 スポーツ施設利用者数 単位: 人 評価: 十</mark>		実績値			3	3		2			
		指標名		スポーツ旅	設利用者数	t	単位:	Į.	評価:	+	
<mark>指標説明 </mark>						<u>. </u>		·			
日標値の設定方針 前年度実績以上 前年度実績以上		目標値の設定方針		前年度実績	以上						
(4) 成果指標 平成30年度実績 令和元年度実績 令和2年度実績 令和3年度見過	(4) 成果指標			平成30年	度実績	令和元年度実績	令和2年度	実績	令和	13年度見込	
						,				80, 00	
実績値 77, 183 69, 330 59, 338								,			
		達成度 (%)			96. 5%	86. 7%		74. 2%			
. 妥当性評価 (「No」となった場合には、その理由を「5. 評価・課題」に記載すること。) 評価 A	企业性証価 (「No.	とかった場合には	その理由	を「5 証価	・理題」に	記載すること)	1000			٨	
① 総合計画の体系の中で類似・重複した事務事業はないか Yes 1 No				11		1				Λ	
② 民間の事業(サービス)との競合はなかったか Yes 1 No	② 民間の事業(サー	ービス)との競合はな <i>t</i>	かったか		Yes	1	No				
③ 国や県の事業(サービス)との重複はなかったか Yes 1 No		ービス)との重複は <i>な</i>	なかったか		Yes	1	No				
④ 他自治体との比較、市民ニーズを踏まえサービスの水準を見直 す必要がないか Yes 1 No	③ 国や県の事業(サ		えサービスの:	水準を見直	Yes	1	No				
・評価・課題	個自治体との比較	交、市民ニーズを踏ま <i>え</i>									
	④ 他自治体との比較 す必要がないか	交、市民ニーズを踏ま <i>え</i>									
令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により大会数、利用者数が減少しました。 少数の人員で、貸館業務を的確にこなし、利用者から信頼があります。	④ 他自治体との比較 ④ す必要がないか 平価・課題		; 想『 - L - - - - - - -	企料 ギロロ	サ 米 ナシニ・ハ	l ± l +-					

スポーツ教室の企画運営を検討する必要があります。

6. 具体的な改善内容 令和3年4月 改善時期

平成25年度より独自の企画運営のスポーツ教室・大会などを実施していますが、新たに計画しスポーツの普及・啓発を図る必要がありま

7. 事業の総合評価及び今後の方向性

総合型地域スポーツクラブ「美濃うだつアップクラブ」の運営方法を具体的に検討し、将来的に独立運営していくために事業規模を拡大します。又、他の委託事業との整合性も考慮し、事業統合も考えます。

所属長氏名

曽貝 和人

今後の方向性	1. 継続	(1.	継続	2.	廃止	3.	完了	4.	統合)	

令和 2 年度)

事務事業の概要						
and the second s	53	- <mark>ツアー・オブ・ジ</mark>	ャパン羊漕つ	ステージ関係補助	担当課	人づくり文化課
事務事業名		ファー・カフ・フ・ 6 事業	ベハン天版/	へ)「ノ別作物の」	作成者	川合健介
		<u> </u>		施策分類		川口)生月
****			± +¤	心鬼刀類	211五铁月	
施策体系		6 競技スポーツの3				
	∥施策名(評価単位) (37	7) 生涯スポーツの打	推進 			
	白	転車国際ロードルー	- フ ツ ア — ・	ナブ・ジャパンた問	 催し、スポーツ振興	レ白転車並及促進
事務事業の目的				まちとしてPRしま		C 日私平日及 灰座
事務事業の実績						
(1) 事業の実施内	容(令和2年度)	和2年度は新型コロ・	ナウイルス原	感染症の影響によりた	大会中止。	
(2) 事務事業実施	短にかかるコスト					(単位:
	区分	平成30年	年度実績	令和元年度実績	令和2年度実績	令和3年度見過
① 直接事業費			9, 800, 000	9, 800, 000		
②人件費			1, 050, 000	1, 050, 000		-
③ 合計コスト	(1)+(2)		0, 850, 000	10, 850, 000		
			0, 000, 000			
前年度比(%)			0.000.000	100.0%	,	
	国・県支出金		3, 000, 000	2, 700, 000		
財源内訳	市債		0	0	(1
NI WALL TOLK	その他特定財源		3, 800, 000	3, 800, 000)
	一般財源		4, 050, 000	4, 350, 000	(
④ 活動一単位当	たりコスト		28, 477. 7	26, 335. 0	0.0	(
前年度比(%))			92. 5%	0. 0%	0
⑤コストに関す		A 7-0	T. 70 A 7-01	- 	1+14	
	、R3年度見込)	令和2年度	及い令和3年	度は大会中止となり	りました。	
	比插夕	+2=\	ノマ粉			B i I
	指標名	ボランティ	1 ブ 剱			<mark>単位:</mark> 人
(3) 活動指標	指標説明		1	<u> </u>		1 4444
(平成30年	年度実績	令和元年度実績	令和2年度実績	令和3年度見過
	実績値		381	412	()
	指標名	観客数		1	単位: 人	評価: +
	指標説明					
	10 12 12 12 12 12 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13	前年度実統	<u></u> 着以 ト			
	日煙値の設定方針					
(1) 成里指標	目標値の設定方針	□ 正式304	平田 宝 特 📗	今和元年 使宝结	今和2年度宝结	△和?在使目;
(4) 成果指標		平成30年		令和元年度実績	令和2年度実績	
(4) 成果指標	目標値	平成30年	30, 000	30, 000	(
(4) 成果指標	目標値 実績値	平成30年	30, 000 15, 000	30, 000 31, 000	(
(4) 成果指標	目標値	平成30年	30, 000	30, 000	(
	目標値 実績値 達成度 (%)		30, 000 15, 000 50. 0%	30, 000 31, 000 103. 3%	0.09	6
送当性評価 (「No」	目標値 実績値 達成度 (%)	その理由を「5. 評価	30,000 15,000 50.0% 「・課題」に	30, 000 31, 000 103. 3%	(0.09 評価	
送当性評価 (「No」	目標値 実績値 達成度 (%)	その理由を「5. 評価	30, 000 15, 000 50. 0%	30, 000 31, 000 103. 3%	0.09	6
*当性評価 (「No」 ① 総合計画の体系の	目標値 実績値 達成度 (%) となった場合には、その中で類似・重複した事務	その理由を「5. 評価 事業はないか	30,000 15,000 50.0% 6・課題」 に Yes	30, 000 31, 000 103. 3%	O. 09	6
そ当性評価 (「No」 ① 総合計画の体系の ② 民間の事業 (サー	目標値 実績値 達成度 (%) となった場合には、その中で類似・重複した事務 ービス)との競合はなかっ	その理由を「5. 評価 事業はないか たか	30,000 15,000 50.0% i・課題」に Yes	30, 000 31, 000 103. 3%	O. 09 評価 No No	6
送当性評価 (「No」 ① 総合計画の体系の ② 民間の事業 (サー	目標値 実績値 達成度 (%) となった場合には、その中で類似・重複した事務	その理由を「5. 評価 事業はないか たか	30,000 15,000 50.0% 6・課題」 に Yes	30, 000 31, 000 103. 3%	O. 09	6
E当性評価 (「No」 ① 総合計画の体系の ② 民間の事業 (サー ③ 国や県の事業 (サー ④ 他自治体との比	目標値 実績値 達成度 (%) となった場合には、その中で類似・重複した事務 ービス)との競合はなかっ	その理由を「5. 評価 事業はないか たか ったか	30,000 15,000 50.0% 「・課題」に Yes Yes	30, 000 31, 000 103. 3%	O. 09 Fire	6
*** 学性評価 (「No」 ① 総合計画の体系の ② 民間の事業 (サー ③ 国や県の事業 (・	目標値 実績値 達成度 (%) となった場合には、その中で類似・重複した事務 ービス)との競合はなかった。	その理由を「5. 評価 事業はないか たか ったか	30,000 15,000 50.0% i・課題」に Yes	30, 000 31, 000 103. 3%	O. 09 評価 No No	6
(No)	目標値 実績値 達成度 (%) となった場合には、その中で類似・重複した事務 ービス)との競合はなかった。	その理由を「5. 評価 事業はないか たか ったか	30,000 15,000 50.0% 「・課題」に Yes Yes	30, 000 31, 000 103. 3%	O. 09 Fire	6
(No)	目標値 実績値 達成度 (%) となった場合には、その中で類似・重複した事務 ービス)との競合はなかった サービス)との乗複はなか 弦、市民ニーズを踏まえサー	その理由を「5. 評価 事業はないか たか ったか ービスの水準を見直	30,000 15,000 50.0% 「・課題」に Yes Yes Yes	30,000 31,000 103.3% 記載すること。) 1 1	O. 09 O.	A
*** *** ** ** ** ** ** ** **	目標値 実績値 達成度 (%) となった場合には、その中で類似・重複した事務ービス)との競合はなかった。 サービス)との競合はなかった。 サービス)との重複はなかした。 で、市民ニーズを踏まえサービス)との重複はなかいで、	その理由を「5. 評価 事業はないか たか ったか ービスの水準を見直	30,000 15,000 50.0% 「・課題」に Yes Yes Yes	30,000 31,000 103.3% 記載すること。) 1 1	O. 09 O.	A
(No)	目標値 実績値 達成度 (%) となった場合には、その中で類似・重複した事務 ービス)との競合はなかった。 サービス)との重複はなから、市民ニーズを踏まえサービス)との重複はなからで、できています。	をの理由を「5. 評価事業はないかったかったかービスの水準を見直	30,000 15,000 50.0% 「・課題」に Yes Yes Yes	30,000 31,000 103.3% 記載すること。) 1 1 1	(O. 09	A A ずられることによ
(No) () 総合計画の体系の() と目の事業 (サース) () 国や県の事業 (サース) () 国や県の事業 (サース) () 世間の事業 (目標値 実績値 達成度 (%) となった場合には、その中で類似・重複した事務ービス)との競合はなかった。 サービス)との競合はなかった。 サービス)との重複はなかいで、市民ニーズを踏まえサービスからで、であまるサービスにある。	をの理由を「5. 評価事業はないか たかったかービスの水準を見直	30,000 15,000 50.0% 「・課題」に Yes Yes Yes	30,000 31,000 103.3% 記載すること。) 1 1 1	(O. 09	が A A が が が が が が が が が が が
(する) (まます) (は、) (は、) (は、) (は、) (は、) (は、) (は、) (は、	目標値 実績値 達成度 (%) となった場合には、その中で類似・重複した事務 ービス)との競合はなかった。 サービス)との重複はなから、市民ニーズを踏まえサービス)との重複はなからで、できています。	をの理由を「5. 評価事業はないか たかったかービスの水準を見直	30,000 15,000 50.0% 「・課題」に Yes Yes Yes	30,000 31,000 103.3% 記載すること。) 1 1 1	(O. 09	が A A が が が が が が が が が が が
(No) () 総合計画の体系() () 総合計画の体系() () と間の事業() () と間の事業() () との事業() () 他自治体との比較がないか () 他自治体との比較がないか () を呼ばれるに対します。 () はいます。	目標値 実績値 達成度 (%) となった場合には、その中で類似・重複した事務ービス)との競合はなかった。 サービス)との競合はなかった。 サービス)との重複はなかいで、市民ニーズを踏まえサービスからで、であまるサービスにある。	をの理由を「5. 評価事業はないか たかったかービスの水準を見直	30,000 15,000 50.0% 「・課題」に Yes Yes Yes	30,000 31,000 103.3% 記載すること。) 1 1 1	(O. 09	が A A が が が が が が が が が が が
 (よ) 性評価 (「No」 ① 総合計画の体系の ② 民間の事業 (サース) ③ 国や県の事業 (サース) ④ 他自治体との比較の表がないか 平価・課題 口2年度、3年度が新型であることがある。 費市をPRすることがある。 費市をPRすることがある。 費市をPRすることがある。 	目標値 実績値 達成度 (%) となった場合には、その中で類似・重複した事務ービス)との競合はなかった。 サービス)との競合はなかった。 サービス)との重複はなかいで、市民ニーズを踏まえサービスからで、であまるサービスにある。	をの理由を「5. 評価事業はないか たかったかービスの水準を見直	30,000 15,000 50.0% 「・課題」に Yes Yes Yes	30,000 31,000 103.3% 記載すること。) 1 1 1	(0.09	A A がられることにより 利用者等、レースの
(する) は (する) では、 (す	目標値 実績値 達成度 (%) となった場合には、その中で類似・重複した事務の中で類似・重複した事務の中で類似・重複した事務の中で類似・重複はなかで、との重複はなかで、下民ニーズを踏まえせばないで、市民ニーズを踏まえせばでの通行規制があり、がまでのの検討をする必要が	をの理由を「5. 評価事業はないか たかったか ービスの水準を見直 のため中止となって レースコースの沿があります。	30,000 15,000 50.0% 「・課題」に Yes Yes Yes Yes	30,000 31,000 103.3% 記載すること。) 1 1 1 1 開催時にはレースな な得られていますな	O. 09 First	A A がられることにより 利用者等、レースの 令和3年4月
(する) (Tho) (Tho	目標値 実績値 達成度 (%) となった場合には、その中で類似・重複した事務の中で類似・重複した事務の中で類似・重複した事務の中で対した事務のできるはなから、市民ニーズを踏まえせばないで、市民ニーズを踏まえせばでのの強討をする必要がある必要がある必要がある必要がある必要がある必要が表現していまました。	をの理由を「5.評価事業はないかったかったかービスの水準を見直のため中止となったのよう。	30,000 15,000 50.0% 「・課題」に Yes Yes Yes Yes	30,000 31,000 103.3% 記載すること。) 1 1 1 1 開催時にはレースな な得られていますな	O. 09 First	A A がられることにより 利用者等、レースの 令和3年4月
*** *** ** ** ** ** ** ** **	目標値 実績値 達成度 (%) となった場合には、その中で類似・重複した事務の中で類似・重複した事務の中で類似・重複した事務の中で類似・重複はなかで、との重複はなかで、下民ニーズを踏まえせばないで、市民ニーズを踏まえせばでの通行規制があり、がまでのの検討をする必要が	をの理由を「5.評価事業はないかったかったかービスの水準を見直のため中止となったのよう。	30,000 15,000 50.0% 「・課題」に Yes Yes Yes Yes	30,000 31,000 103.3% 記載すること。) 1 1 1 1 開催時にはレースな な得られていますな	O. 09 First	A A がられることにより 利用者等、レースの 令和3年4月
*** *** ** ** ** ** ** ** **	目標値 実績値 達成度 (%) となった場合には、その中で類似・重複した事務の中で類似・重複した事務の中で類似・重複した事務の中で対した事務のできるはなから、市民ニーズを踏まえせばないで、市民ニーズを踏まえせばでのの強討をする必要がある必要がある必要がある必要がある必要がある必要が表現していまました。	をの理由を「5.評価事業はないかったかったかービスの水準を見直のため中止となったのよう。	30,000 15,000 50.0% 「・課題」に Yes Yes Yes Yes	30,000 31,000 103.3% 記載すること。) 1 1 1 1 開催時にはレースな な得られていますな	O. 09 First	A A がられることにより 利用者等、レースの 令和3年4月
(する) (Tho) (Tho	目標値 実績値 達成度 (%) となった場合には、その中で類似・重複した事務ービス)との競合はなかった。 サービス)との重複はなから、市民ニーズを踏まえサービス)との重複はなから、市民ニーズを踏まえサービスでの通行規制がありまた。 は、市民ニーズを踏まえサービッででの通行規制がありまた。 は、ためでチームが美濃市のホー援し大き体でチームを応援した	をの理由を「5.評価事業はないかったかったかービスの水準を見直のため中止となったのよう。	30,000 15,000 50.0% 「・課題」に Yes Yes Yes Yes	30,000 31,000 103.3% 記載すること。) 1 1 1 1 開催時にはレースな な得られていますな	O. 09 First	A A がられることにより 利用者等、レースの 令和3年4月

(1. 継続

2. 廃止

3. 完了

4. 統合)

今後の方向性

1. 継続

令和 2 年度)

1. 事	務事業の概要											
	******************		53- + /62	\ &\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	JIE.		担当課	人づくり文化課				
	事務事業名		27 又159	会館運営事	耒		作成者	三島美奈子				
		行政分野	4)教育·文	 :化		施策分類	3文化・芸術					
	施策体系	総合計画上の施策名	57 文化芸	芸術の振興。	上市民活動の	D支援						
		施策名(評価単位)										
2. 事	務事業の目的		舞台芸術を	中心とした	:公演を実施	i·誘致して、市民の	文化力を向上を図	ー ります。 				
3. 事	務事業の実績											
	(1) 事業の実施内額	容(令和2年度)	・質の高い舞 ・舞台での催 ・自主事業と 開催しまし	賃台を鑑賞して €し物において ∶して「みはる √た。	てもらうために て、出演者も銀 る&りんごちゃ	E期点検を行うとともに、 音響設備を更新しました 賃賞者も満足するよう、類かんものまねSHOW」「由紙	た。 舞台技術業務を専門第 記さおり・安田祥子3	業者に委託しました。 童謡コンサート」などを				
	(2) 事務事業実施	にかかるコスト	<u> </u>					(単位∶F	円)			
	(-) 133 1 214 2 432	区分		平成30年	F度実績	令和元年度実績	令和2年度実統					
	① 直接事業費			-	3, 652, 890	49, 155, 295						
	②人件費				450, 000	450, 000		, 000 675,				
		1)+(2)		5.	4, 102, 890	49, 605, 295						
	前年度比(%)	-			1, 102, 000	91. 7%			3. 5%			
	的十支起 (707	国・県支出金			0	01.7%	104	0	<u>. 0 //</u> 0			
		市債			0	0		0	0			
	財源内訳	その他特定財源			0	0		0	0			
		一般財源		5.	4, 102, 890	49, 605, 295	51, 941,	480 53, 734,	000			
	<u> </u>			-	36, 969. 3	123, 704. 0	199, 009					
	前年度比(%)	- ·		1	30, 909. 3	90. 3%			7. 1%			
				令和2年度はコロナウイルス感染症拡大の/								
	⑤ コストに関する (R2年度宝績	る増減埋田 、R3年度見込)		当たりのコス	ストが増加して	ています。令和3年度は例	年通りの使用回数を	を見込んでいるため活動—— -	単位			
	(112十及天順、	, 10千及光色/		当たりのコス	ストが減少して	ています。 						
		指標名		文化会館和	川用数			単位: 回				
	(3) 活動指標	指標説明		年間の延ぐ	年間の延べ使用回数							
	(0) 冶刬拍捺			平成30年度実績 令和元年度実績 令和2年度実績 令和3年度								
		実績値			395	401		261	350			
		指標名		市内人口!	つ対する本質	r者、入場者数割合	単位: %	評価:				
		指標説明				<u> </u>		1 1 1 1 1	_			
		目標値の設定方針		前年度と同			- 100					
	(4) 成果指標	古体にの成だが新			F度実績	令和元年度実績	令和2年度実統	責 令和3年度見込	λ			
	(1) ///// ///	目標値		1 79000	130	113			100			
		実績値			112. 3	127. 4		36. 8				
		達成度 (%)			86. 4%	112. 7%		3.8%				
		~~~			001 170			. 970				
4. 妥	当性評価 (「No」	となった場合には	、その理由	を「5. 評価	i・課題」に	記載すること。)	評価	A				
	① 総合計画の体系の	)中で類似・重複した	事務事業はなり	いか	Yes	1	No					
	② 民間の事業(サー	-ビス) との競合はな?	かったか		Yes	1	No					
		ナービス)との重複は ⁷		<b>小</b>	Yes	1	No					
	④ 世ョ治体との比較 す必要がないか	交、市民ニーズを踏まだ。 	えザーヒスの	水华を見し	Yes	1	No					
5 証4	西・課題											
<b>∨. п</b> Т1	pm px K25											
文化。	会館は市民の文化学	:術活動の其般として	て、堂に藩兄	足できる恐ん	曲上能埶を4	呆つ必要があります。 R						
						R 2必安かめりより。 X集と対応力の向上が		す。				
		- · · - · ·					_					
G E	<b>↓</b> ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓						76 <del>×</del> 7+ #7		_			
0. 具	本的な改善内容						改善時期	令和3年4月				

# 7. 事業の総合評価及び今後の方向性

所属長氏名

曽貝和人

施設、設備の老朽化が著しいため、今後も継続して計画的に改修、更新を行います。 市民の要望に応えられる自主事業の展開ができるよう、様々なチャンネルを通じて要望調査を行います。

本格的な音響・照明設備等を備えた市内唯一	のホールとして、文化の向上に寄与してきました。
	多類の経費が必要になるため 優先順位をつけながら長期計画に其づいて

施設の適切な維持管理、舞台設備の改修等、多額の経費が必要になるため、優先順位をつけながら長期計画に基づいて実施します。 平成25年度から移行した指定管理者制度も9年目となりましたが、今後も更なる文化向上を目指し事業展開を行います。

 今後の方向性
 1. 継続
 (1. 継続
 2. 廃止
 3. 完了
 4. 統合)

令和 2 年度)

-								ји с			
1. 事	<b>務事業の概要</b>										
	事務事業名		53-   土 45-7	文化協働推	<b>准車</b>		担当課	人づくり	文化課		
	<b>● 予防尹未</b> 石		28   云柳ン	人 16 1加1到1年)	医尹禾		作成者	三島美	<del></del> 奈子		
		行政分野	④教育・文	化		施策分類	3文化・芸術				
	施策体系	総合計画上の施策名	57 文化芸	芸術の振興と市民活動の支援							
	2001411 714		(38) 文化流								
		//C水口(III III II I	(00)   10 /	13) V K.Z.							
2. 事	務事業の目的		市民協働に	よる文化芸	<b>長術活動の促</b>	進及び支援し、文化	芸術及び文化力の	の向上を図り	ります。		
3. 事	務事業の実績										
	(1) 事業の実施内	容(令和2年度)	業として	市内各团体	と連携しな	れた「NPO法人 四 [~] がら、"ウタガキ・ への協力を実施し、	美濃"と銘打って	て年間で4回			
	(2) 事務事業実施	<u></u> にかかるコスト							(単位:円)		
		区分		平成30年	F度実績	令和元年度実績	令和2年度実績	<b>令和</b>	3年度見込		
	① 直接事業費				1, 000, 000	3, 500, 000			1, 000, 000		
	②人件費			<u> </u> 	450, 000	450, 000		000	375, 000		
					·						
	③ 合計コスト ①+② 前年度比 (%)				1, 450, 000	3, 950, 000			1, 375, 000		
						272. 4%	36.	<u>7%</u>	94. 8%		
	国・県支出金 市債 財源内訳				0	0		0	0		
					0	0		0	0		
	別がいまります	その他特定財源			0	0		0	0		
		一般財源			1, 450, 000	3, 950, 000	1, 450,	000	1, 375, 000		
	④ 活動一単位当	たりコスト		207, 142. 9		564, 285. 7	362, 500	0. 0	196, 428. 6		
	前年度比(%)				272.			2%	<i>54. 2%</i>		
	⑤ コストに関す (R2年度実績	る増減理由 、R3年度見込)		令和元年度は「美濃和紙国際交流展」開催準備業務を委託したため、コスト及び活のコストが増額しました。令和2・3年度は通常通りの事業費ですが、新型コロナウ大防止の観点から事業を一部中止したため活動一単位当たりのコストが例年より増令和3年度は通常通りの催し物の実施を予定しています。					イルス感染症拡		
		指標名		開催回数	単位:	□					
	/O) マチL H5.1亜	指標説明		コンサート	ト等催し物 <i>σ</i>	)開催回数					
	(3) 活動指標			平成30年	F度実績	令和元年度実績	令和2年度実績	令和	13年度見込		
		実績値			7	7		4	7		
		指標名		延べ来場る	<b>*</b>		単位:	評価:	+		
		指標説明									
		目標値の設定方針		前在度宝約	責の105%以.	F					
	(4) 成果指標	口际但以及及了可			F度実績	<u></u> 令和元年度実績	令和2年度実績	<b>今</b> 和	13年度見込		
	(4) 以末怕惊	  目標値		十八301	1,540	1,030		880	170		
						,			170		
		実績値			1, 459	980		161			
		達成度 (%)			94. 7%	95. 1%	18	. 3%			
4	사사들과 (프 / 디지	しかしょり	ファヤー	+ [[ == 1		コギナフー! ^	= <del>a. I=</del>		Α		
4. 安		となった場合には				記載りること。)	評価	I	<u>A</u>		
	(1) 総合計画の体系の	D中で類似・重複した 	事務事業はなり	いかい	Yes	'	No				
		-ビス)との競合はな:			Yes	1	No				
		ナービス)との重複は		1.14.7.	Yes	1	No				
	④ 他自治体との比較 す必要がないか	交、市民ニーズを踏ま	スサービスの: 	水準を見直	Yes	1	No				
5. 評值	西・課題										

市民・地域団体との協働による音楽やパフォーマンスを開催し、地域の活性化と市民の文化力を高めることができました。新型コロナウイルス感染症の影響で、6団体の催し物が中止となりました。今後も、市民の要望に即したものを市内全域にわたり実施していくことが必要です。

| 6. 具体的な改善内容 | 改善時期 | 令和3年4月

各団体との情報交換により、さらに効果的に協働できるようにします。

#### 

新型コロナウイルス感染拡大の中で、リモート開催も含めて4回の催し物を実施することができました。市民・地域団体と協働による音楽 やパフォーマンスを開催し、地域活性化と市民文化の向上を図るため継続して事業展開を行います。

会後の方向性	1 継続	(1 継続 2 廃止 3 完了 4 統合)	

### <u>事務事業評価表(内部管理事務)</u>

(評価対象:令和 2 年度)

1. 事系	務事業の概要								
	事務事業名		52_21	市内遺跡発掘調査事業		担当課	人づくり文化課		
			00 01	171.退财无加例且事未		作成者	三島美奈子		
		行政分野	4教	育・文化	施策分類	4文化財			
	施策体系	総合計画上の施策名	60	文化財の保護・保全と活用					
	l:	施策名(評価単位)	(38)	文化活動の促進			_		

#### 2. 事務事業の目的

各種開発に伴う試掘・本調査や保存目的の測量・発掘調査等を行い、遺跡の保全・保護をします。

#### 3. 事務事業の実績

(1) 事業の実施内容(令和2年度)

各種開発に伴う試掘調査 7件・154㎡ 保存目的の測量・発掘調査 2件・30㎡ 市道改良に伴う本調査 1件・159㎡

(2)	事務事業実施に加	かかるコスト				(単位∶円)
		区分	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度実績	令和3年度見込
1	直接事業費		10, 085, 630	8, 540, 023	8, 829, 852	9, 590, 000
2	人件費		1, 905, 000	1, 905, 000	1, 275, 000	1, 275, 000
3	合計コスト ①-	+②	11, 990, 630	10, 445, 023	10, 104, 852	10, 865, 000
	前年度比			87. 1%	96. 7%	107. 5%
		国・県支出金	4, 394, 000	3, 450, 000	4, 528, 000	4, 097, 000
	財源内訳	市債	0	0	0	0
	<b>ポリルボドリロ</b> へ	その他特定財源	0	0	0	0
		一般財源	7, 596, 630	6, 995, 023	5, 576, 852	6, 768, 000
4	活動一単位当たり	りコスト	24, 928. 5	13, 761. 6	29, 460. 2	81, 082. 1
	前年度比			55. 2%	214. 1%	<i>275. 2%</i>
塩蔵文化財発掘調査・試掘調査・工事立会の件数及び調査面積は年度毎に変動ります。						
		指標名	調査面積			<mark>単位:</mark> m [†]
(2)	エ 手+ +ヒ+亜	指標説明	各種開発や保存に伴う	調査		
(3)	活動指標		平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度実績	令和3年度見込
		実績値	481	759	343	134

#### 4. 評価·課題

各種開発に伴う調査は義務的なものであり、令和2年度も開発事業者の工期に配慮し、迅速に事前調査を行えました。保存目的の調査は史跡 の範囲確認を継続して進めています。

 5. 具体的な改善内容
 改善時期
 令和3年4月

各種開発に伴う調査は工期に配慮し、工事着工に遅れが出ないように迅速に行います。保存目的の調査については範囲及び形状の確認を行い、 保存方法を検討します。

#### 

開発に伴う事前確認調査については、今後も開発事業を円滑に進めるため、遅滞なく進めていきます。保存目的調査については、新しく得られ た知見を市民に公開し、文化財に対する理解を得ながら保護を進めていきます。

今後の万向性   1. 継	続	(1. 継続	2. 廃止	3. 完了	4. 統合)	

令和 2 年度)

1. 事	務事業の概要												
	事務事業名		53- 32 民俗文	文化財記録(	<del></del> 保存事業		担当課作成者	人づくり文化課 三島美奈子					
		行政分野	4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	化.		施策分類	4文化財	——四天示 1					
	施策体系	総合計画上の施策名		<del>□</del> けの保護・ℓ	<del></del> 呆全と活用	"5"	1771071						
		施策名(評価単位)											
			1										
2. 事	務事業の目的		民俗資料を	収集し郷土	<u>-</u> 資料として	整え、歴史学習、生	涯学習に活用しま	<b>ミす</b> 。					
3. 事	務事業の実績												
	(1) 事業の実施内容		文化財指定	≟をめざし、	和紙関係資	料の分類び資料作成	を実施しました。						
	(2) 事務事業実施	<u>Eにかかるコスト</u>						(単位:円)					
		区分			<b>年度実績</b>	令和元年度実績	令和2年度実績						
	① 直接事業費				2, 095, 395	810, 111		0 0					
	② 人件費				1, 200, 000	1, 200, 000							
		1+2			3, 295, 395	2, 010, 111							
	前年度比(%)	前年度比 (%) 国・県支出金				61.0%	<i>b3.</i>	0.0%					
				<u> </u>	0	0		0 0					
	財源内訳	市債		<u> </u>	0	0		0 0					
		その他特定財源		<u> </u> 	3, 295, 395	2, 010, 111	1, 275,						
	<b>■</b>	────────────────────────────────────			500. 4	305. 3	1, 275,						
	前年度比(%)				500.4	61. 0%		#DIV/0!					
	<ul><li>前年度比(%)</li><li>⑤ コストに関する</li></ul>					U1. U/0	00.	<u>4/0</u> πυιτ/ υ:					
		る培滅珪田 責、R2年度見込) 		令和2年度で事業は終了しました。									
		指標名		資料点数			<mark>単位:</mark> 点						
	(3) 活動指標	指標説明		収集資料点				· ·					
				平成30年	<b>年度実績</b>	令和元年度実績	令和2年度実績						
	i	実績値			6, 585	6, 585	6,	585 0					
		指標名		未整理資料	 斗点数		単位: 点	評価: —					
		指標説明		収集資料点	点数−整理済』	点数							
		目標値の設定方針		未整理資料	料が前年度以	下になるよう設定							
	(4) 成果指標			平成30年	<b>年度実績</b>	令和元年度実績	令和2年度実績	令和3年度見込					
		目標値			4	0		0 0					
		実績値			100.00	0 #DIV (01	#D1V	(01)					
		達成度 (%)			100.0%	#DIV/0!	#DIV	/0!  <u> </u>					
4. 妥:	当性評価 (「No」	となった場合には	<del></del>		<u></u> i・課題」に	記載すること。)	評価	A					
		の中で類似・重複した			Yes	1	No	1.					
	② 民間の事業(サー	ービス)との競合はなが	かったか		Yes	1	No						
		サービス)との重複はな			Yes	1	No						
	④ 他自治体との比較 す必要がないか	較、市民ニーズを踏ま <i>ラ</i> ────	えサービスの? 	水準を見直 	Yes	1	No						
5 章7/	価・課題												
<u>ਹ. ਜਾ।</u>	<u> </u>												
		こ終了しました。今後 そに工夫が必要です。		うけての保詞	護・保存につ	のいて検討が必要です	す。一般公開が可∂	能な施設は整備されたた					

6. 具体的な改善内容 令和3年4月 改善時期

収集した資料については保護のため文化財指定を目指します。また、展示については、通常管理業務の中で、テーマを決め、収集した資料 をなるべく多く市民へ公開できるよう、計画的に行っていきます。

### 7. 事業の総合評価及び今後の方向性

収集整理はほぼジャンルを網羅した感があります。和紙製作関連の資料整理も進んでおり、文化庁と連携しての保護施策に取り組んでいき ます。 また、収集資料については、展示変えを行いながら広く市民へ公開します。

所属長氏名

曽貝和人

3. 完了 (1. 継続 2. 廃止 3. 完了 今後の方向性 4. 統合)

令和 2 年度)

務事業の概要		53-				担当課	人づく	り文化課
事務事業名		33	<b>「指定文化財修</b>	<b>哩等補助経費</b>		作成者		誠次
	行政分野	<b>④教育</b>	・文化		施策分類	4文化財		
施策体系	総合計画上の施策名		と化財の保護・位	呆全と活用				
	施策名(評価単位)	(38)	な化活動の促進					
攻声类の口め		市民の	財産である文化	∴財を保護・保	全・伝承していく	ため、市指定プ	大化財の修理	<ul><li>修復を行</li></ul>
務事業の目的 —————		ます。						
務事業の実績		1						
(1) 事業の実施内容	宮(令和2年度)		文化財の修理    2年度は事業な		ī文化財保護費補助	金交付要綱にも	もとづき補助:	金を交付。
(2) 事務事業実施	にかかるコスト							(単位∶Г
(2) 子切子术人加	区分		平成304	<b>丰度実績</b>	令和元年度実績	令和2年度実	<b>養</b> 令和	<u></u>
① 直接事業費				233, 000	645, 000	1 11 1 100	0	
② 人件費				1, 575, 000	1, 575, 000	1, 27	75, 000	1, 275,
③ 合計コスト	1+2			1, 808, 000	2, 220, 000	1, 27	5, 000	1, 275,
前年度比(%)					122. 8%	· ·	57. <b>4</b> %	100
	国・県支出金			0	0		0	
┃ ┃ ┃ ┃ 財源内訳	市債			0	0		0	
別別別訳	その他特定財源			0	0		0	
	一般財源			1, 808, 000	2, 220, 000	1, 27	5, 000	1, 275,
④ 活動一単位当力	こりコスト		9	04, 000. 0	1, 110, 000. 0	1, 275, 0	00.0	1, 275, 000
前年度比(%)					122. 8%	11	14. 9%	100
⑤ コストに関する増減理由 (R元年度実績、R2年度見込)			指定文化則 定はありま	の修理の有無、 せんが、文化!	、修理内容によりコ 財管理者からの修理	ストに変動があ などの要望に対	ります。令和( 応します。	3年度は修理
	指標名		市指定文化	比財修理件数			単位:	件
(3) 活動指標	指標説明							
(3) 沽虭指標 			平成304	<b>丰度実績</b>	令和元年度実績	令和2年度実	<b>全積</b> 令和	口3年度見過
	実績値			2	2		0	
	指標名		市指定文化	上財修理件数		単位: 件	評価:	+
	指標説明				 ffを修理することに			
	目標値の設定方針			あった文化財の				V 1
(4) 成果指標					令和元年度実績	令和2年度実	[績 令和	口3年度見記
	目標値			2	2		0	
	実績値			2	1		0	
	達成度 (%)			_	50. 0%		0.0%	
当性評価 (「No」	となった場合には	<b>エ</b> の	理由を「5 郭原	・理算・/・**	ますること	評価		Λ
1 総合計画の体系の				Yes	1	No		A
<u> </u>					1			
② 民間の事業(サー				Yes		No		
③ 国や県の事業(サ				Yes	1	No		
4 他目治体との比較す必要がないか	で、市民ニーズを踏ま <i>え</i>	₹サーヒ 	人の水準を見直 	Yes	1	No		
T -P ST								
価・課題								
指定文化財のうち、 対応が必要です。	祭礼関係のものは》	欠年度	(4月) の祭礼	こ間に合 <b>う</b> よ [・]	う要望される傾向だ	があります。緊急	急な修理につ	いては柔
<b>ためたみ羊巾</b> 家						<b>小美味</b> 期		口2年1日
体的な改善内容						改善時期		03年4月
	トニ 配士者しの	車終を	<b>適宜取れるよう</b> (		頂から指定文化財の	)状態を確認し	、修理計画を	立てます。
画的な修理が行える 要するものについて			よう調整を行い:	ます。				

今後の方向性

1. 継続

3. 完了

4. 統合)

2. 廃止

(1. 継続

令和 2 年度)

1. 事系	<b>务事業の概要</b>										
			53- 45-5				担当課	人:	づくり文化課		
	事務事業名		34   指定	文化財保存	整備事業		作成者		池戸真由		
		行政分野	4教育・ス	 文化		施策分類	4文化財				
	施策体系	総合計画上の施策名		<del>文記</del> 財の保護・係	マタン 活用	110 X 77 XX	12/10/1				
		施策名(評価単位)		文化活動の促進							
		池木石(田岡千区)	(00)   > 10								
2. 事和	8事業の目的		市民の財産します。	産である文化	≿財を保護・	保全・伝承していく	ため、県指定文	化財の修	§理・修復を支援		
3 事 3	多事業の実績										
	(1) 事業の実施内 (2) 事務事業実施	にかかるコスト	• 洲原神神	社中央本殿保 のヒンココ猫	₹存修理 ₹々姫保存修			<b>⊘</b>	(単位∶円)		
	① 法拉克米弗	区分			<b>F度実績</b>	令和元年度実績	令和2年度実		<u> </u>		
	① 直接事業費				7, 500, 000	9, 864, 000			11, 089, 000		
	② 人件費				1, 575, 000	1, 575, 000			1, 350, 000		
		1+2			9, 075, 000	11, 439, 000			12, 439, 000		
	前年度比(%)					126. 0%	11	7. 1%	92. 9%		
		国・県支出金			0	0		0	0		
	┃ ┃ 財源内訳	市債			0	0		0	0		
	別源内訳	その他特定財源			0	0		0	0		
		一般財源			9, 075, 000	11, 439, 000	13, 392	, 000	12, 439, 000		
	④ 活動一単位当				75, 000. 0	2, 859, 750. 0	6, 696, 00	0. 0	4, 146, 333. 3		
	前年度比(%)					31. 5%		4. 1%	61. 9%		
	⑤ コストに関する増減理由 (R2年度実績、R3年度見込)			七字女儿日	ナの修理中で	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		-	-		
				す。	700修理內名	かによりコストに変更	IJかめりまり。 Ti	州の牛及	は3件対応ア足で		
		指標名		県指定文化	上財修理件数			単	<mark>位:</mark> 件		
	(0) T = 1 + 1 + 1 = 1	指標説明									
	(3) 活動指標			平成30年	F度実績	令和元年度実績	令和2年度実	績	令和3年度見込		
		実績値			1	4		2	3		
		指標名			上財修理件数	単位: 件		<mark>価:</mark> +			
		指標説明		_	は指定文化財の損傷箇所を修理することによ			いっ財産	産を次代に伝える		
		目標値の設定方針				オの修理件数	1				
	(4) 成果指標				F度実績	令和元年度実績	令和2年度実	績	令和3年度見込		
		目標値		1		4		2	3		
		実績値			1	4		2			
会		達成度 (%)			100.0%	100.0%	10	0. 0%			
4. 妥当	当性評価 (「No」	となった場合には	、その理由	∃を「5. 評価	i・課題」に	記載すること。)	評価		A		
	① 総合計画の体系の	O中で類似・重複した♪	事務事業はな	いか	Yes	1	No				
		- ビス)との競合はな <i>f</i>			Yes	1	No				
		ナービス)との重複は ⁷			Yes	1	No				
	- 他自治体との比較	交、市民ニーズを踏ま		)水準を見直		1		╬			
	4 す必要がないか				Yes	'	No				
<b>E</b> =∞ *	西・課題										
つ. 計1	<b>二:</b>										
		の採択数で補助決な でであるよう調整を行			沢されるわり	ナではありませんが、	事業内容を精査	Eし、緊?	急を要するものに		
6. 且	本的な改善内容						改善時期	〒	令和3年4月		
計画的 ある <i>†</i>	りな修理が行えるよ	、修理計画をたて				ιるようにします。( 集中豪雨による倒壊፣	多理内容によって		間にわたるものも		
7. 事	業の総合評価及び会	後の方向性					所属長氏名		曽貝和人		
		, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,									
  要望 <i>†</i>	<b>バあるものについて</b>	・ 着実に修理が行われ	れています	。今後も計画	画的に修理領	<b>等を行います。</b>					

(1. 継続

2. 廃止

3. 完了

4. 統合)

今後の方向性

1. 継続

·										令和	1 2 年度)	
1. 事	務事業の概要		1 1					40.44		1 - 2 1	. I -t- // ==	
	事務事業名		53-   美濃和	和紙用具ミ	ュージアム	施設管理	事業	担当			り文化課	
		/= TL /\		- 11 ·			1- ht 1 1/2	作成			<b>-</b> 真由	
	15 th 11 T	行政分野	④教育・文		70 A L V T		施策分類	4文化財	•			
	施策体系	総合計画上の施策名		オの保護・住	保全と活用							
		施策名(評価単位)	38   文化流	舌動の促進								
2. 事	務事業の目的		美濃和紙産	業を支える	る用具類及び	ド民俗資料	料を展示し、	次世代~	へと継承し	ます。		
3. 事	務事業の実績		1									
	(1) 事業の実施内	容(令和2年度)	• 施設清掃	農業務(体育	覧者受付、第 育館、グラウ 里、展示品 <i>刀</i>	フンド除						
	(2) 事務事業実施	他にかかるコスト									(単位:円)	
		区分		平成30年	年度実績	令和元	年度実績	令和	2年度実績	令:	和3年度見込	
	① 直接事業費				5, 928, 293		6, 013, 712		3, 747, 4	78	3, 714, 000	
	② 人件費				1, 200, 000		1, 200, 000		900, 0	000	1, 650, 00	
	③ 合計コスト ①+② 前年度比 (%)				7, 128, 293		7, 213, 712		4, 647, 4	78	5, 364, 00	
							101. 2%		<i>64.</i> ⁴	<del>4%</del>	115. 49	
		国・県支出金								0		
	┃ ┃ ┃ ┃ 財源内訳	市債								0		
	以源内訳	その他特定財源			59, 510		35, 160		30, 1	70	46, 00	
		一般財源			7, 068, 783		7, 178, 552		4, 617, 3	08	5, 318, 00	
	④ 活動一単位当	たりコスト			33, 309. 8		23, 651. 5		17, 943.	17, 415		
	前年度比(%)	)					71. 0%		<i>75.</i> .	9%	97. 19	
	⑤ コストに関す (R2年度実績	る増減理由 、R3年度見込)		令和元年度は施設にボルダリングウォールを設置したため、事業費が増加し す。令和2年度・令和3年度は大規模な工事等の予定はありません。						「増加していま		
		指標名		開館日数						単位:	日	
	(0) \T =\ \L=	指標説明		美濃和紙月	用具ミュー	ジアムふ	くべの開館日	3数		<u> </u>		
	(3) 活動指標			平成30年	年度実績	令和元年度実績		令和2年度実績		令:	令和3年度見込	
		実績値			214		305		2	:59	30	
		指標名		入館者数				単位:	人	評価:	+	
		指標説明		美濃和紙戶	用具ミュー	ジアムふ	 くべの入館者	数			*	
		目標値の設定方針		前年度実績	責以上							
	(4) 成果指標			平成30年	年度実績	令和元	年度実績	令和	2年度実績	令:	和3年度見込	
		目標値			1, 500		1, 500		1, 5	00	1, 500	
		実績値			1, 498		1, 332		3	86		
会			99. 9%		88. 8%		25.	7%				
					1				評価		<u>A</u>	
	① 総合計画の体系の	の中で類似・重複した	事務事業はな	いか	Yes		1		No			
	② 民間の事業(サー	ービス)との競合はな	かったか		Yes		1		No			
	③ 国や県の事業(セ	サービス)との重複は	なかったか		Yes		1		No			
	④ 他自治体との比較 す必要がないか	較、市民ニーズを踏ま	えサービスの	水準を見直	Yes		1		No			
5 <b>3 3 3</b>	価・課題											
ひ. 計1	叫" 沐旭											

平成21年度から収集を開始した美濃和紙用具等の恒久的展示施設として平成30年7月に「美濃和紙用具ミュージアムふくべ」をオープンし ました。

コロナ禍のなか入場者数が落ち込んでいますが、適切な感染対策を実施し、多くの方に来館していただけるようにする必要があります。

|6. 具体的な改善内容 改善時期 令和3年4月

定期的な展示の入替えや小学校への周知活動を行なっていきます。

/ 事事()  総合評価及()  气像()) 方向性	<b>间性                                     </b>	人

■美濃和紙用具等の民俗資料は、後世に伝承すべき貴重な資料であります。また、美濃和紙の里会館、美濃手すき和紙の家にも隣接しており ■相乗効果が期待できるため、相互連携を図り積極的にPRしていきます。

令和 2 年度)

1. 事系	8事業の概要								1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
1			53				担当課	人	づくり文化課	
	事務事業名		35   文	化遺産活用推	<b>進事業</b>		作成者		高木 宏和	
		行政分野	4)教育	・文化		施策分類	4文化財			
	施策体系	総合計画上の施策名		史文化基本構态	想の推進	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,				
		施策名(評価単位)		化活動の促進						
L										
2. 事和	<b>务事業の目的</b>					未指定にかかわらす †画を作成します。	「幅広くとらえ、	周辺環均	竟までを含めて、	
主	 									
J. <del>11</del> 4	サネツ大根		<u> </u>							
	(1) 事業の実施内?	容(令和2年度)	針とし、 計画(	、令和2年度で	₹案を作成し 日美濃町の商	育家、社寺を中心とし				
Ī	(2) 事務事業実施	にかかるコスト							(単位:円)	
	(2) 争切争未关地	区分		平成30年	F度実績 「	 令和元年度実績	令和2年度実	<b>着</b>	令和3年度見込	
	① 直接事業費	<u> </u>			4, 866, 211	14, 416, 895		6, 429	9, 111, 000	
	② 人件費				1, 200, 000			5, 000	6, 900, 000	
	•	1)+(2)			6, 066, 211	20, 116, 895			16, 011, 000	
	前年度比(%)					125. 2%		9. 6%	99. 9%	
	37 1 1225 (73)	国・県支出金			4, 398, 000	6, 296, 000		0,000	518, 000	
		市債			0	0		0	(	
	財源内訳	その他特定財源			0	0		0	(	
		一般財源		1	1, 668, 211	13, 820, 895	15, 541	. 429	15, 493, 000	
	④ 活動一単位当				93, 954. 5	117, 642. 7	106, 80		106, 740. 0	
	前年度比(%)					125. 2%		0. 8%	99. 9%	
	⑤コストに関す			<b>全和三年度</b>						
		る頃減塩田 [、R2年度見込) 		令和元年度は文化財保存活用地域計画作成に伴う業務委託を実施したため事業費が 増額しています。						
		指標名		調査、講演	会等			単	関係したため事業費が 単位: 日 令和3年度見込	
	(0) YT #1.45.4#	指標説明		悉皆調査、講演会などの活動日数			-1			
	(3) 活動指標			平成30年	F度実績	令和元年度実績	令和2年度実	績	令和3年度見込	
		実績値			171	171		150	150	
<u>.</u> [		指標名		司本从粉	建学中的	÷ /+	単位: 件	==	·	
		指標説明		調査件数、			単位: 件	āŦ	<mark>·<mark>·</mark>·································</mark>	
		相標師明 目標値の設定方針	悉皆調査、講演会、実演件類 基礎データ等の件数			<b>长典计数</b>	<del>Σ/Α/Π 9/</del>			
	(4) 成果指標	日保恒の設定力可			F度実績 F度実績	令和元年度実績	令和2年度実	⋞主	令和3年度見込	
	(4) 成未拍标	口捶仿					1, 212		1 1 1 1 1 1 1 1 1	
		目標値			1, 200	920	800		1, 200	
		実績値			923	914				
Į		達成度 (%)			76. 9%	99. 3%	0	6. 0%		
. 妥 :	当性評価 (「No」	となった場合には	、その班	里由を「5. 評価	課題   に	記載すること。)	評価		A	
		)中で類似・重複した			Yes	1	No			
	② 民間の事業(サー	- ビス)との競合はなか	かったか		Yes	1	No			
	③ 国や県の事業(ナ	ナービス)との重複はな	なかったか	ή	Yes	1	No			
	④ 他自治体との比較 す必要がないか	交、市民ニーズを踏ま <i>。</i>	えサービス	スの水準を見直	<mark>水準を見直 Yes 1</mark>		No			
. 評信	西·課題 一									
		·画の作成とともに、 に講ずる措置を推済				会により周知するこ。 が必要です。	とができました。			
₽ t	本的な改善内容						改善時期		令和3年4月	
		る歴史的資料や文化	上財等の	悉皆調査を行し	ハ、文化財の	の保存・活用を実施			134HO-T-171	
事	<b>美の総合評価及び会</b>	後の方向性					所属長氏名	1	曽貝 和人	
	-=+++++++++++++++++++++++++++++++++++++	知业次海し」で江	TI 5日	少安亞 1	の数供りせ	化財周辺環境整備のア	トルに計画の作品		<b>从</b> 必再 <del>不</del> 十	

(1. 継続

2. 廃止

3. 完了

4. 統合)

今後の方向性

1. 継続

#### 事務事業評価表(内部管理事務)

	_ <u>争務争耒評恤衣(內部官埋爭務)</u>						
	(評価対象:令和 <mark>  2 </mark> 年度)						
1. 事	事務事業の概要						
	事務事業名		53-37 <b>田丁<u></u>並</b> み	·····································		担当課作成者	人づくり文化課 川島 誠次
		クニュル ノン 田マ	<b>●</b> 数本 →	٠/١٠	<del>妆</del> 华八籽		川岛
	+ + + T		④教育・文			4文化財	
	施策体系	総合計画上の施策名			と周辺地区の保全		
		施策名(評価単位)	(38) 文化活	5動の促進 			
2. 事	務事業の目的		伝統的建造	物群保存地区内の歴史的	的風致を維持し、伝統	<b>充的・歴史的な</b> 景	最に しょうき ままま しょう はんしょう しんしょう はんしょう はんしょ はんしょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょ はんしょ はんしょ はんしょ はんしょ はんしょ はんしょ はんしょ
3. 事	務事業の実績						
	(1) 事業の実施内容(令和2年度) (1) 事業の実施内容(令和2年度) (1) 事業の実施内容(令和2年度) (1) 事業の実施内容(令和2年度)			物指定建造物8/10 (限) (2、市補助1/2) : 4,277千円、岡家土蔵 : 4,688千円、奥田家主	度額 600万円)、 表 5,904千円 、児玉	家主屋 6,000千	/10(限度額400万円) F円、川井家土蔵 448千 千円、事務費 30千円
	(2) 事務事業実施に加	かかるコスト					(単位:円)
		区分		平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度実	績 令和3年度見込
	① 直接事業費			16, 782, 000	20, 166, 403	26, 538	3, 992 17, 639, 000
	② 人供费			1 200 000	1 575 000	2 025	5 000 2 850 000

(2)	<b>争切争未</b> 天心[5]	37378コスト				(中位:11)	
		区分	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度実績	令和3年度見込	
1	直接事業費		16, 782, 000	16, 782, 000 20, 166, 403 26, 538, 9		2 17, 639, 000	
2	人件費		1, 200, 000	1, 575, 000	2, 025, 000	2, 850, 000	
3	合計コスト ①	+2	17, 982, 000	21, 741, 403	28, 563, 992	20, 489, 000	
前年度比			120. 9%	131. 4%	71. 7%		
	財源内訳	国・県支出金	11, 391, 000	10, 083, 000	13, 269, 000	8, 819, 000	
		市債	0	0	0	0	
		その他特定財源	0	0	0	0	
		一般財源	6, 591, 000	11, 658, 403	15, 294, 992	11, 670, 000	
④ 活動一単位当たりコスト		5, 994, 000. 0	3, 105, 914. 7	4, 080, 570. 3	3, 414, 833. 3		
前年度比			51.8%	131. 4%	83. 7%		
<u>(5</u>	⑤ コストに関する増減理由		久 年 度 の 終 理 悠 星 対 免	にとい東業典が増減し	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		

⑤ コストに関する増減理由 各年度の修理修景対象により事業費が増減します。

	指標名	修理・修景実施数			<mark>単位:</mark> 件
  (3) 活動指標	指標説明	した建築物の修理・修	§景事業の実施件数		
(3) / 山到相信		平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度実績	令和3年度見込
	実績値	3	7	7	6

#### 4. 評価·課題

事務事業内容のほとんどが、建築設計・監理・査定であり、本物の景観を後世に伝えていくために技術面での吟味が必要であると同時に、専門の知識を習得した者が担当できる体制を整えることが必要です。

また、美濃市における補助制度の開始は、消費税率が5%であった平成11年であり、その後に消費税率8%、さらに10%に変更になっても補助 金額の上限(伝建物600万円、非伝建物400万円)を改正しておらず、施主の費用面での負担軽減対策(例えば、角地の建物は外観延長・面積が 多く、工事費が増大する。)を講ずる必要があります。

住民からの要望件数増加に対応できる、財政的措置の拡充が必要です。 地区内における新築等、即座に対応できる財政的措置も必要です。

| |美濃市美濃町伝統的建造物群保存地区は、観光施策・文化財保護の施策の中核であり、今後継続的に実施していく必要があります。

A 44		/
今後の方向性	1. 継続	(1.継続 2.廃止 3.完了 4.統合)

#### _事務事業評価表(内部管理事務)

(評価対象:令和 2 年度)

1. 事	1. 事務事業の概要							
	事務事業名		53-38 町並み保存事業		担当課	人づくり文化課		
	争份争未有		00 00	3-30   3 型の保付事業		作成者	池戸真由	
	行政分野		4教	教育・文化 施策分類		4文化財		
	施策体系総合計画上の施策名		62	62 重要伝統的建造物群保存地区と周辺地区の保全				
	施策名(評価単位)		(38)	文化活動の促進				
<u>'</u>								

#### 2. 事務事業の目的

伝統的建造物群保存地区の保存啓発・PRのため、市民団体の育成に努めます。

#### 3. 事務事業の実績

(1) 事業の実施内容(令和2年度)

市民団体「美濃の町並みを愛する会」「町並み案内ボランティア」への活動補助金執行事務等を 行いました。

美濃の町並みを愛する会 91千円 町並み案内ボランティア 200千円

(2)	事務事業実施に	かかるコスト				(単位:円)
		区分	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度実績	令和3年度見込
1	直接事業費		892, 495	438, 120	502, 433	620, 000
2	)人件費		1, 200, 000	1, 200, 000	1, 650, 000	2, 025, 000
3	合計コスト ①	+2	2, 092, 495	1, 638, 120	2, 152, 433	2, 645, 000
	前年度比			78. 3%	131. 4%	122. 9%
	財源内訳	国・県支出金	0	0	0	0
		市債	0	0	0	0
		その他特定財源	0	0	0	0
		一般財源	2, 092, 495	1, 638, 120	2, 152, 433	2, 645, 000
4	④ 活動一単位当たりコスト		14, 531. 2	11, 785. 0	15, 943. 9	19, 592. 6
	前年度比			81. 1%	<i>135. 3%</i>	122. 9%
			A 500 C C T 7 1 A 500 C	<b>克儿类双目の日本1.1</b>	_	+ + · + · - ¬ · · / \$

	指標名	会員数	単位:	人		
(3) 活動指標	指標説明	2つの市民団体の会員数				
(3) 冶期相保		平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度実績	令和	13年度見込
	実績値	144	139	135		135

#### 4. 評価·課題

会員の高齢化に伴い、会員数が減少傾向にあることから、若者の入会促進のための事業を実施しましたが会員数は減少しました。

町並みを訪れる観光客の、観光時間に合わせた案内コース等のメニューを充実させ、旅行事業者等に積極的に働きかける必要があります。 また会員が高齢化しており、次世代を担う若者の会員の入会促進と育成するための取り組みが必要になります。

#### 

美濃市美濃町伝統的建造物群保存地区は、美濃市の観光施策の中心となるものであり、ボランティア育成並びに会員増のため今後も継続して運 営補助していく必要があります。

	,	
今後の方向性	1. 継続	(1. 継続 2. 廃止 3. 完了 4. 統合)